

学生の確保の見通し等を記載した書類

目 次

| | |
|--|---------|
| 1. 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況 | |
| 1) 学生の確保の見通し | |
| (1) 定員充足の見込み | pp. 1-4 |
| (2) 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要 | pp. 5-6 |
| (3) 学生納付金の設定の考え方 | p. 7 |
| 2) 学生確保に向けた具体的な取組状況 | pp. 8-9 |
| 2. 人材需要の動向等社会の要請 | |
| 1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要） | p. 10 |
| 2) 社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠 | p. 11 |

1. 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

1) 学生の確保の見通し

(1) 定員充足の見込み

全国的な看護学研究科への入学志願動向について、「私立大学・短期大学等 入学志願動向」（日本私立学校振興・共済事業団）〈資料 1、2、3、4〉をみると、過去 5 年間（平成 26（2014）～平成 30（2018）年度）の私立大学研究科全体の入学定員充足率の平均が 73.2%であるのに対し、看護学研究科は 78.7%であり、また、いずれの年も全体平均を上回っており、他分野の研究科と比較して高い水準にある。また、看護学研究科の入学定員充足率は、平成 26（2014）年度の 79.5%から平成 30（2018）年度には 76.9%と堅調な状況にある。あわせて、愛知県内に所在する 6 つの私立大学看護系研究科・専攻の平成 30（2018）年度の入学定員充足率〈資料 5〉は全体で 90.7%であり、同分野の全国平均（76.9%）より 10 ポイント以上高く、同県内における看護系研究科・専攻への一定のニーズがあることを示している。

2018 年 12 月に、本研究科への進学希望について本学看護学部 の 在校生 408 名（回答 367 名）と、愛知県内の病院・保健センター等に 従事する看護職 1,100 名（回答 674 名）を対象に調査を実施した。

本学看護学部 の 在校生に対する調査〈資料 6〉では、「日本福祉大学看護学研究科（仮称）に進学をしたい と思いますか」の問いに対し、「卒業後すぐに進学を希望する」は 4 年生が 2 名、3 年生が 2 名、2 年生 5 名、1 年生 4 名であった。さらに同じ問いに対し「将来的に進学を希望する」は 4 年生が 7 名、3 年生 7 名、2 年生 3 名、1 年生 5 名であった。なお、本学看護学部は平成 27（2015）年度の開設以来、入学定員充足率の 4 年間平均（平成 27 年度～30 年度）は 1.07 倍であり、安定した学生確保の状況を示している〈資料 7〉。

一方、愛知県内の医療機関に 従事する看護職への調査〈資料 8〉では、「本研究科への進学を希望する」の問いについて、「進学したい」が 4 名、「進学を検討したい」は 46 名の回答があった。

また、2019 年 6 月に本学看護学部 の 4 年生に対する調査〈資料 11〉を行い、その結果、4 名から「卒業後すぐに進学を希望する」との回答が得られた。同様に 2019 年 6 月に看護管理者（25 医療機関）および看護専門学校教務主任（15 校）に対する意向調査〈資料 12〉を行い、本研究科への受験推薦者について 17 機関・学校から少なくとも 29 名の推薦があるとの回答が得られた。

これら 2019 年 6 月に行った調査結果に加え、現時点で本学看護学部卒業生 2 名から受験希望が示されているほか、上記以外の受験希望者 4 名から個別の問合せがあり、他大学在学中で卒業後に直接進学を希望する学生などの受験も予想される。

以上のように、在 学生（現 4 年生）4 名の進学意向、看護管理者および看護専門学校教員に向けて行った調査より 29 名の推薦が得られたこと、そのほか卒業生 2 名、他大学等 4 名から受験希望の個別の問合せがあるなど、計 39 名の進学意向が示されており、入試における一定の倍率を確保できる見込みがあるとともに、入学定員 10 名の確保は十分可能であると見込まれる。

以下に、入試区分ごとに想定される受験者の予想数を記載する。

- 1) 日本福祉大学看護学部特別推薦入学試験の受験希望者：
 - ・在学生 4名 (2019年6月 在 student 向けアンケート調査) ※一部、一般入試受験の可能性あり
 - ・卒業生 2名 (個別の問合せ)
- 2) 一般入学試験の受験希望者：
 - ・4名 (卒業生・アンケート対象者以外での個別の受験希望者・問合せ)
- 3) 社会人特別選抜入学試験の受験希望者：
 - ・29名 (2019年6月 看護管理者・看護専門学校教務主任からの推薦)

| 入試区分／ 調査等対象 | 在 student (4年生) | 本学 卒業生 | 他大学等 | 看護管理者 等(推薦) | 計 | 定員想定 |
|----------------|--------------------|-----------|------|----------------|------|------|
| 本学特別推薦入試 | 4名 | 2名 | | | 4～6名 | 2名 |
| 一般入学試験 | | | 4名 | | 6～8名 | 2名 |
| 社会人入学試験 | | | | 29名 | 29名 | 6名 |

※本学特別推薦入試：日本福祉大学看護学部特別推薦入学試験、社会人入学試験：社会人特別選抜入学試験

なお、本研究科は、入学者（入学定員 10 名）の構成を以下のように想定している。

- ・本学看護学部卒業生を含む学部からの直接進学者：3～4名
- ・本学看護学部の臨地実習施設に従事する現職者：3～4名
- ・上記以外の現職者・研究者等：3～4名

入学定員の 1 / 3（3～4名）を学部からの直接進学者と想定することについては、その対象は本学看護学部および他大学の看護系学部・学科から卒業後すぐに進学する者を想定しており、「日本福祉大学看護学部特別推薦入学試験」「一般入学試験」にて選考し、各 2 名の受入を想定する。また、残る 2 / 3 は本学看護学部の臨地実習施設などに従事する現職者等を想定し、主に「社会人特別選抜入学試験」での選考を想定する。

一方で、中長期的・恒常的な学生確保の見通しについては、2018 年 12 月に行った在 student 向けアンケート調査<資料 6>において、1 年生（現 2 年生）、2 年生（現 3 年生）からそれぞれ 4 名、5 名の「卒業後すぐに進学を希望する」との回答があったこと、同調査で 22 名が「将来的に進学を希望する者」と回答したこと、2018 年 12 月実施の看護職対象のアンケート調査<資料 8>において、46 名が「進学を検討したい」と回答したことから、中長期的・恒常的な学生の確保においても十分な需要があると考えます。また、2019 年 6 月に行った看護管理者等に対する意向調査<資料 12>において、本研究科への受験推薦者があると回答した 17 機関・学校のうち、次年度以降も「継続して推薦ができる」との回答が 7 件あり、この点からも今後の継続的な学生確保が見込まれる。

知多半島は愛知県の 2 次医療圏としては「知多半島医療圏」と位置づけられており、病院は 19 病院（全県 324 施設の約 6%）、保健所は 2 施設が所在している。その中の公的病院は国立長寿医療研究センター（大府市、383 床）、あいち小児保健医療総合センター（大府市、200 床）、半田市立半田病院（半田市、499 床）、常滑市民病院（常滑市、267 床）、公立西知多総合病院（東海市、468

床)、厚生連知多厚生病院(美浜町、259床)があり、一般病床及び療養病床の既存病床数は全体で3,266床となっている(愛知県地域医療保健計画、2018年3月)。

一方、四年制大学における看護基礎教育が急増する傾向の中、この知多半島医療圏に属する5市5町には2015年度に本学看護学部が開設されるまでは、看護系学部を有する大学は存在せず、看護系の大学院教育も行われていなかった。2015年、本学と同時に大府市に看護系大学が1校設置され現在に至っているが、大府市は鉄道路線などの交通網の範囲においては知多半島地域内の流通が少ないため、この地域の住民からは、必ずしも利便性がよいとは言えず、このような物理的な要因からも本学への大学院教育への期待が高まっていると言える。

前述の知多半島内の6つの公的病院のうち、5病院が本学看護学部の臨地実習病院であり、また、6病院すべての看護スタッフと個々の教員とが共同研究を行うなど、日常的な関係性の構築も図られている。知多半島地域に所在する4病院の看護局長・部長への、本学看護学研究科設置に関する要望や期待などについてヒアリング(資料13)を実施し、その結果の概要を以下に示す。

4看護局長・部長全員が共通して指摘している「必要としている人材」は、「今後ますます専門分化していく中で、各看護領域における看護学の体系化に参画できる研究力や、その浸透を図る教育力を有する人材」であり、さらには「施設内外における多職種連携や地域との連携を主体性をもって実践できる人材養成」が本学に期待されていることが改めて確認できた。また、昨今の医療事情に関連して、在宅管理を要する患者や家族の自己管理能力がより重要視されるようになってきていることから、それを支援できるような看護者の指導力や、看護職内におけるスタッフ教育が必須であり、チームの核となって看護を機能させるための、研究力や教育力を持つ人材へのニーズが語られており、本学研究科への期待が大きいことが示された。

また、本学の看護実践研究センターが行っているセミナーや研修への、知多半島地域の看護職の参加状況からも地域におけるニーズがうかがわれる。同センターは2015年の本学部開設と同時に設置され、活動を開始したが、2015年度～2018年度の4年間において開催した研修・講座(全34回開催)には、延べ1,158名の参加者(医療機関の看護職、大学・大学院・専門学校の教員・学生など)があり、その中でも実践現場における看護研究の具体的方法などを入門的に学ぶ「研究方法セミナー」(9回開催)には、延べ573名の参加があった(資料9)。その所属施設を地域別にみると、知多半島内の医療機関、大学・専門学校等に所属する参加者が延べ192名で全体の33.5%を占め、また、本学のある東海市に隣接する名古屋市の各区や西三河地域からの参加者を含めると約60%を占めていることから、同地域における看護職の研究に対する学びのニーズが高いことが確認されている(資料14)。参加者へのアンケートの回答からは「テーマのしぼりこみ方がわかりやすかった」「研究を行う予定なので、基礎が学べてよかった」「実際の事例に対する質疑でイメージができた」「学会発表に役立つ内容だった」など、シリーズ化してテーマを絞って行っている内容に対しての活用が示唆されていた。なお、看護実践研究センターの各研修は、各施設が行う院内研修としても指定され、数か所の施設がラダー研修の一部として活用している。また、本学看護学部教員に対して、学部開設以来、医療機関や市町等からの看護研究指導及び講師依頼が多数寄せられ、出張講義や個別指導を行ってきている。

さらに、看護実践研究センターでは、医療機関の看護職や看護専門学校の教員を対象とした看護教育に関わる、「実習指導」や「TBL」などをテーマとした教育に関するセミナー(10回開催)を開催しており、延べ300名の参加があった。その所属施設を地域別にみると、知多半島内の医療機関、大学・専門学校等に所属する参加者が延べ126名で全体の42.0%を占め、隣接する名古屋

屋市の各区や西三河地域からの参加者を含めると約 65%を占めていることから、この地域の看護職からの本学の看護教育への期待が示されている(資料 14)。参加者へのアンケートの回答からは「看護基礎教育のカリキュラムについて、改めて学ぶことができた」「実習指導の視点がわかりやすかった。実習指導に生かしたい」「最近の学生の傾向を知ることができた」など、具体的な学びや活用の可能性などが記載されていた。

以上のように、知多半島地域を中心とする本学近隣地域の本学に対する研究指導や教育に関する学習に対してのニーズや期待が示されている中、現時点では看護学研究科が設置されていないため、看護実践研究センターでの研修への参加によって学習機会を得ていると思われ、本学の看護学研究科の設置は、より本格的に深く看護学を学びたいと考えている看護職のニーズに応えることにつながると考える。

(2) 定員充足の根拠となる客観的データの概要

①看護学部在校生に対するアンケート調査<資料 6>

本学看護学部は、平成 27 (2015) 年 4 月に開設し、平成 31 (2019) 年 3 月に一期生を輩出する。その在校生を対象に「日本福祉大学看護学研究科 (仮称) 設置に関する調査」を実施した。

| | |
|------|--|
| 調査名 | 日本福祉大学大学院 看護学研究科 (仮称) に関する調査 (在校生向け) |
| 調査期間 | 平成 30 (2018) 年 12 月 25 日～平成 31 (2019) 年 1 月 11 日 |
| 対象 | 日本福祉大学看護学部在学学生 : 408 名 (1 年生 101 名、2 年生 107 名、3 年生 97 名、4 年生 103 名) |
| 回答数 | 367 名 (1 年生 84 名、2 年生 100 名、3 年生 84 名、4 年生 99 名) |
| 回答率 | 90.0% (1 年生 83.2%、2 年生 93.5%、3 年生 86.6%、4 年生 96.1%) |

「日本福祉大学大学院 看護学研究科 (仮称) に進学したいと思いますか」の問いに対して「卒業後すぐに進学をしたいと思う」と回答したのは、4 年生 2 名、3 年生 2 名、2 年生 5 名、1 年生 4 名であった。また、「将来的に進学したいと思う」と回答したのは、4 年生 7 名、3 年生 7 名、2 年生 3 名、1 年生 5 名であった。

②看護学部在校生に対するアンケート調査<資料 11>

2019 年 6 月に本学看護学部在学学生 (4 年生) を対象に、「日本福祉大学看護学研究科 (仮称) 設置に関する調査」を実施した。

| | |
|------|---|
| 調査名 | 日本福祉大学大学院 看護学研究科 (仮称) に関する調査 (在校生向け) |
| 調査期間 | 平成 31 (2019) 年 6 月 17 日～平成 31 (2019) 年 6 月 21 日 |
| 対象 | 日本福祉大学看護学部 4 年生 : 98 名 |
| 回答数 | 90 名 |
| 回答率 | 91.8% |

「日本福祉大学大学院 看護学研究科 (仮称) に進学したいと思いますか」の問いに対して「卒業後すぐに進学をしたいと思う」と回答したのは 4 名であった。また、「将来的に進学したいと思う」と回答したのは 6 名であった。

③看護職に対するアンケート調査<資料 8>

本研究科への入学希望に関して、本学看護学部の臨地実習施設を中心に医療機関および保健所・保健センターの看護職を対象に調査を実施した。

| | | | |
|------|--|-----|-------|
| 調査名 | 日本福祉大学大学院 看護学研究科（仮称）に関する調査（看護職向け） | | |
| 調査期間 | 平成 30（2018）年 12 月 25 日～平成 31（2019）年 1 月 25 日 | | |
| 対 象 | 愛知県内の医療機関および保健所・保健センターに従事する看護職員 ： 1,100 名 （25 の医療機関および保健所、保健センター） | | |
| 回答数 | 674 名 | 回収率 | 61.3% |

「日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）が設置された場合、進学をしたいと思いますか」の問いに対して「進学したい」と回答したのは4名で、「進学を検討したい」と回答した者は46名であった。なお、本研究科に限らず、「近い将来、看護系大学院修士課程に進学したいと考えていらっしゃいますか」との問いには、54名の者が「進学したい」と回答しており、現任の看護職における大学院修士課程への進学ニーズの高さが見られた。

④看護管理者および専門学校教務主任に対する意向調査<資料 12>

2019年6月に本研究科への入学希望に関して、本学看護学部の臨地実習施設を中心とした医療機関の看護管理者および看護専門学校の教務主任を対象に調査を実施した。

| | | | |
|------|--|-----|-------|
| 調査名 | 日本福祉大学大学院 看護学研究科（仮称）に関する調査 （看護管理者、教務主任向け） | | |
| 調査期間 | 平成 31（2019）年 6 月 17 日～平成 31（2019）年 6 月 28 日 | | |
| 対 象 | 愛知県内の医療機関：25 機関（看護管理者） および看護専門学校：15 校（教務主任） | | |
| 回答数 | 29 機関・校 | 回収率 | 72.5% |

「貴施設に在籍中の看護職者の中で、日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）への入学を推薦したい方はいらっしゃいますか。」の問いに対して「いる」と回答があったのは17機関で、その推薦したい人の人数は29～31名であった。また、「いる」と回答があった方に「継続的に推薦が可能か」を尋ねたところ、7名から「できると思う」との回答があり、継続的な学生の確保につながる結果となった。

(3) 学生納付金の設定の考え方

本研究科の学生納付金（初年度納付金）は以下のように設定する。

| 入学金 | 授業料 | 施設維持費 | 初年度納付金 |
|-----------|-----------|-----------|-------------|
| 200,000 円 | 800,000 円 | 150,000 円 | 1,150,000 円 |

これは、以下の事項を勘案し、設定した。

- ・愛知県内の私立大学の看護系研究科・専攻の学生納付金水準
- ・本学既存研究科の学生納付金額
- ・本学看護学部の学生納付金額

愛知県内で看護系の研究科・専攻を有する私立大学は、平成 31（2019）年 1 月時点で 6 大学あり、当該研究科・専攻における平成 30（2018）年度学生納付金（初年度納付金）は、下表のとおり 900 千円～1,200 千円で、その平均額は 1,058 千円である。

| | | | |
|------|-------------|----|-------------|
| A 大学 | 1,000,000 円 | 平均 | 1,058,333 円 |
| B 大学 | 900,000 円 | | |
| C 大学 | 1,200,000 円 | | |
| D 大学 | 950,000 円 | | |
| E 大学 | 1,150,000 円 | | |
| F 大学 | 1,150,000 円 | | |

本研究科の学費は県内平均をやや上回る設定ではあるが、県内同領域研究科の学費設定の範囲内にあることから、県内他大学に対する一定の競争力を保持するとともに、本学の既存研究科及び基礎学部となる看護学部の学費との整合性にも鑑みた設定としている。

2) 学生確保に向けた具体的な取組状況

(1) 本学看護学部生に対する取組

本研究科は、入学定員の1/3（3～4名）を本学看護学部卒業生を含む学部からの直接進学者とすることを想定している。そのため、本学看護学部生に対しては、在学中に学内説明会を行い、本研究科の設置構想・計画について説明するとともに、「卒業研究」などを担当する教員から、その特色・教育内容などについて、周知していく予定である。また、本学看護学部を卒業した者には、本研究科への入学金の半額を免除する制度を設け、より進学しやすい環境整備を図る。

(2) 現任看護職に対する取組

① 地域に密着した研究活動

平成27（2015）年4月の本学看護学部開設以降、学部専任教員に対する医療機関等（公立西知多総合病院、知多厚生病院、刈谷病院、愛知県心身障害者コロニー中央病院、愛知県厚生連、愛知県看護協会など）からの研究指導および講師依頼は、個別指導が27件、集合研修は38件あり、地域からの高い需要がみられる。

また、同学部開設と同時に立ち上げた看護学実践研究センターは、保健・医療・福祉に携わる専門職との共同研究、個人または施設に対応した研究活動支援、さらには専門職や地域住民を対象とした研修会の開催などを事業内容とし、取組を進めている。その中でも、看護研究に関する研修会である「研究方法セミナー」（計9回開催）には医療機関従事者、大学教員、専門学校教員など延べ573名の参加があり、そのニーズには高いものがある（件数・参加者数は平成27（2015）年4月～平成31（2019）年1月の実績）〈資料9〉。

さらには、独立行政法人教職員支援機構からの委託を受け、「平成30年度産業・情報技術等指導者養成研修【看護】」（平成30年8月）を実施した。同研修は学校における実習等の授業の質向上を目的としたもので、全国の高等学校の看護学科専任教員17名が参加し、本学看護学部教員8名が講師として研修の企画運営にあたり、受講者から高い評価を得た。こうした取組を通して、高等学校の看護学科の教育の質向上に取り組むとともに、将来的な大学院への進学が期待される高等学校看護学科教員の意欲萌芽・向上にも寄与している。

このように地域の看護職と研究を通じた交流をすでに実施しており、こうした取組は現任者の研究に対する意欲を萌芽させ、看護に対する意識向上はもとより、大学院等への進学意欲向上につながると考える。

② 学術集会を通じた看護学部への周知

本学看護学部は平成27（2015）年度に開設して以降、平成28（2016）年度に2件、平成29（2017）年度に1件、計3件の全国的な学術集会を本学看護学部の専任教員が集会長を担い、また、本研究科を設置する東海キャンパスを主な会場として開催しており、本学看護学部を全国に周知する機会を得ている。

・日本フォレンジック看護学会第3回学術集会

テーマ：「フォレンジック看護の実践と課題：非専門職と専門職の連携」

開催日：2016年9月3日（土）・4日（日）

開催場所 : 日本福祉大学東海キャンパス
集 会 長 : 長江美代子教授 (本学看護学部)

・第 18 回日本看護医療学会学術集会

テ ー マ : 「地域との共生 看護が果たす役割」
開 催 日 : 2016 年 9 月 17 日 (土)
開催場所 : 日本福祉大学東海キャンパス
集 会 長 : 白尾久美子教授 (本学看護学部)

・一般社団法人日本看護研究学会第 43 回学術集会

テ ー マ : 「一原点回帰— 求められる看護研究の成果と教育への還元」
開 催 日 : 2017 年 8 月 29 日 (火)・30 日 (水)
開催場所 : 東海市芸術劇場、日本福祉大学東海キャンパス
集 会 長 : 山口桂子教授 (本学看護学部)

2. 人材需要の動向等社会の要請

1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

医療と福祉の連携実現を目指す「ふくしの総合大学」としてのミッションをより強固にし、且つ、本学が位置する知多半島地域および西三河南部西地域における看護人材の確保と看護教育の高度化を目指して、本学は平成 27（2015）年に看護学部を開設した。

本学看護学部では、看護専門職としての知識と技術の修得にとどまらず、適切な判断力に基づく看護実践能力を備えた人材の養成を目標として、日々の教育活動を行っている。平成 30

（2018）年 4 月に完成年次を迎えた在学生は、地域の関連各施設や自治体等からの多大な協力と支援を受けて、地域医療や他の関連分野との連携に高い関心をもっている。このような特性を持った看護職人材の輩出に加えて、看護学研究科を設置することにより、継続した学びを保障し、看護職が求められている生涯にわたる自己研鑽への環境を提供することにつながる。

一方、本学所在の愛知県は、長期に亘って人口 10 万人対看護師充足率が全国でも下から 5 番目と、慢性的不足状況にあり、平成 31 年度 4 月現在、本学をはじめ国公立を合わせて 14 大学に看護学部等看護系学科が設置され、看護職人材の 4 年制大学における養成が行われている。さらには、その中ですでに開設から 4 年以上を迎えている大学を中心として、9 大学に修士課程、4 大学に博士課程が設置され、看護研究力・看護教育力を有する看護職の育成も行われている。しかし、これらの大学はいずれも名古屋市やその近隣に位置し、本学が所在する知多半島地域から西三河地域にかけては 1 大学のみとなっており、またその地域内移動に関する交通の利便性に難があることから、キャリアアップを目指す看護職者や看護管理者のニーズには応じきれていない。そのため、この地域の臨床現場における修士課程・博士課程修了者は非常に少なく、それぞれの施設が独自に、研究や教育の研修プログラムを計画・実施する際に必要な教育的・研究的人材不足が課題としてあげられている。

こうした状況のもと、本研究科においては、複雑で多様な社会環境から発せられる保健・医療・福祉におけるさまざまな健康にかかわるニーズに対して、本学が目指す“ふつうのくらしのしあわせ”（Well-being for All）をふまえ、看護学の専門的探求を通じて、学問的根拠をもって応えることができる研究力や教育力を有する人材を育成する。

そうした人材を育成するために、本研究科の看護学専門領域の構成は、『看護方法学』『成人看護学』『精神看護学』『地域看護学』『老年看護学』『ウィメンズヘルス看護学』『小児看護学』の 7 看護学領域とする。この配置により、看護学の基本的な専門領域のすべてを網羅するとともに、様々な地域の看護課題に対応し、自らの研究領域の選択への幅広い対応が可能となる。また、院生が学士教育課程を基盤としつつ各領域における専門性の学修と探求を深めることをめざすものである。

このように、本学の沿革や使命、地域の健康ニーズ、看護職の看護研究支援に対するニーズ、また、社会的な看護研究者や看護教育者育成へのニーズが増加傾向にあることに鑑み、その極めて高い社会的要請に応えるために、看護学研究科看護学専攻を設置する。

2) 社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

看護職の質向上やキャリア形成支援のための研修制度は未だに十分では無く、公的整備もなされていない。一方で、就業中の看護職者は 150 万人余を数え、これらの継続教育の保障により看護職者の資質向上がもたらされ、提供する看護サービスの質向上は、結果として医療サービスの大幅な改善に寄与すると考えられている。

こうした継続教育の提供の場として、大学院への期待は大きい。そのため大学院の多くは社会人入学が設定されており、現任看護職者が勤務しながら修学と研究を行っている。また、大規模病院や国公立病院では、看護師長には日本看護協会看護管理者研修セカンドレベルまたは修士以上を、看護部長には同サードレベルを要求しており、副院長兼務の看護部長または看護局長には博士の学位を要求する場合が大勢を占めていることも、大学院進学促進の要因である。さらに、医療保険料には、大学院修士課程の履修が必要な専門看護師の配置による料金加算設定がされている事項があり、病院側からも積極的に教育資金支援や就労支援を行って、大学院に通わせ資格を得させている状況にある。

また前述のように、愛知県内には本学を含め国公立を合わせて 14 大学という多くの大学に看護系学部・学科が設置されており、また、今後も看護系学部・学科の設置が計画されている。これらの教育機関においては、優れた看護教育者・研究者の確保も大きな課題となっており、確実な看護実践を基盤とした看護学の体系化に資する研究教育能力を有する人材を育成する本研究科が果たす役割は大きいと考える。

なお、本研究科修了予定者の採用ニーズについては、本学看護学部の臨地実習施設を中心に県内の医療機関に従事する看護管理者に対し、採用意向に関する調査を実施した(資料 10)。

| | | | |
|------|---|-----|-------|
| 調査名 | 日本福祉大学大学院 看護学研究科 (仮称) に関する調査 (看護管理者向け) | | |
| 調査期間 | 平成 30 (2018) 年 12 月 25 日～平成 31 (2019) 年 1 月 25 日 | | |
| 対 象 | 愛知県内の医療機関および保健所・保健センターに従事する看護管理者 : 25 名 (25 施設・機関) | | |
| 回答数 | 17 名 (17 施設・機関) | 回収率 | 68.0% |

本研究科を設置することの必要性については、「とても必要だと思う」5件、「必要だと思う」が10件で、回答者の88%が必要であると回答した。また、本研究科の修了生の採用意向については、「採用したい」が5名、「採用を検討したい」が5名の回答を得ており、本研究科は学部から直接進学する入学者数を3～4名と想定していることから、十分な採用ニーズがあると考えられる。

学生の確保の見通し等を記載した書類【資料編】

目次

| | |
|--|------------------------|
| 〈資料 1〉 私立大学研究科の入学定員充足状況 | p. 1 |
| 〈資料 2〉 「平成 26 (2014) 年度 私立大学・短期大学等 入学志願動向」 (日本私立学校振興・共済事業団) <一部抜粋> | pp. 2-3 |
| 〈資料 3〉 「平成 28 (2016) 年度 私立大学・短期大学等 入学志願動向」 (日本私立学校振興・共済事業団) <一部抜粋> | pp. 4-5 |
| 〈資料 4〉 「平成 30 (2018) 年度 私立大学・短期大学等 入学志願動向」 (日本私立学校振興・共済事業団) <一部抜粋> | pp. 6-7 |
| 〈資料 5〉 愛知県内の私立大学看護系研究科・専攻科の入学定員充足状況 (平成 30 年度) | p. 8 |
| 〈資料 6〉 日本福祉大学大学院 看護学研究科 (仮称) に関する調査 (在学生向け) 調査結果 調査票 | p. 9 pp. 10-12 |
| 〈資料 7〉 日本福祉大学看護学部の入学志願状況 | p. 13 |
| 〈資料 8〉 日本福祉大学大学院 看護学研究科 (仮称) に関する調査 (看護職向け) 調査結果 調査票 | pp. 14-15 pp. 16-17 |
| 〈資料 9〉 看護実践研究センター公開プログラム参加者数 (学外者のみ) | p. 18 |
| 〈資料 10〉 日本福祉大学大学院 看護学研究科 (仮称) に関する調査 (看護管理者向け) 調査結果 調査票 | p. 19 pp. 20-21 |
| 〈資料 11〉 日本福祉大学大学院 看護学研究科 (仮称) に関する調査 (在学生向け) 調査結果 調査票 | p. 22 p. 23 |
| 〈資料 12〉 日本福祉大学大学院 看護学研究科 (仮称) に関する調査 (看護管理者、教務主任向け) 調査結果 調査票 | p. 24 p. 25 |
| 〈資料 13〉 「本学看護学研究科 (仮) 設置に関する期待と要望」 — 知多半島地域に所在する 4 病院の看護部長を対象としたヒアリングから — | pp. 26-28 |
| 〈資料 14〉 看護実践研究センター公開プログラム参加者数 (地域別) | p. 29 |

〈資料 1〉 私立大学研究科の入学定員充足状況

| 年度 | 研究科全体 | 看護学研究科 |
|--------------|--------|--------|
| 平成 26 (2014) | 72.6 % | 79.5 % |
| 平成 27 (2015) | 70.4 % | 84.6 % |
| 平成 28 (2016) | 72.5 % | 74.5 % |
| 平成 29 (2017) | 74.6 % | 78.2 % |
| 平成 30 (2018) | 75.7 % | 76.9 % |
| 5 箇年平均 | 73.2 % | 78.7 % |

※「私立大学・短期大学 入学志願動向」（日本私立学校振興・共済事業団）を基に一部抜粋・加工。

〈資料2〉「平成26(2014)年度 私立大学・短期大学等 入学志願動向」
(日本私立学校振興・共済事業団) 〈一部抜粋〉

3. 主な研究科別の志願者・入学者動向(大学院)

(1) 修士課程及び博士前期課程、専門職学位課程

研究科名称の表記は、集計数3以上の研究科とし、集計数2以下は「その他」とした。

| 区分 研究科名 | 集計研究科数 | | | 入学定員(人) | | | 志願者(人) | | | 入学者数(人) | | | 入学定員充足率(%) | | |
|----------------------|--------|------|------|---------|--------|-------|--------|--------|---------|---------|--------|-------|------------|--------|---------|
| | 25年度 | 26年度 | 増減 | 25年度 | 26年度 | 増減 | 25年度 | 26年度 | 増減 | 25年度 | 26年度 | 増減 | 25年度 | 26年度 | 増減 |
| 医学 | 11 | 11 | 0 | 134 | 134 | 0 | 140 | 134 | △ 6 | 114 | 105 | △ 9 | 85.07 | 78.36 | △ 6.71 |
| 薬学 | 23 | 23 | 0 | 364 | 364 | 0 | 359 | 368 | 9 | 299 | 301 | 2 | 82.14 | 82.69 | 0.55 |
| 保健系 | 86 | 91 | 5 | 1,587 | 1,646 | 59 | 1,744 | 1,722 | △ 22 | 1,353 | 1,402 | 49 | 85.26 | 85.18 | △ 0.08 |
| 看護学研究科(修士) | 33 | 36 | 3 | 395 | 416 | 21 | 477 | 439 | △ 38 | 363 | 331 | △ 32 | 91.90 | 79.57 | △ 12.33 |
| 保健医療学研究科(修士) | 6 | 6 | 0 | 42 | 42 | 0 | 61 | 69 | 8 | 50 | 61 | 11 | 119.05 | 145.24 | 26.19 |
| 医療(・)福祉(学)研究科(修士) | 4 | 4 | 0 | 269 | 269 | 0 | 333 | 368 | 35 | 255 | 293 | 38 | 94.80 | 108.92 | 14.12 |
| 生命科学研究科(修士) | 3 | 4 | 1 | 235 | 255 | 20 | 263 | 293 | 30 | 200 | 231 | 31 | 85.11 | 90.59 | 5.48 |
| 栄養学研究科(修士) | 3 | 3 | 0 | 34 | 34 | 0 | 25 | 23 | △ 2 | 22 | 20 | △ 2 | 64.71 | 58.82 | △ 5.89 |
| 栄養科学研究科(修士) | 3 | 3 | 0 | 17 | 17 | 0 | 16 | 15 | △ 1 | 12 | 13 | 1 | 70.59 | 76.47 | 5.88 |
| リハビリテーション(科学)研究科(修士) | 3 | 3 | 0 | 30 | 30 | 0 | 26 | 20 | △ 6 | 25 | 20 | △ 5 | 83.33 | 66.67 | △ 16.66 |
| 保健科学研究科(修士) | 3 | 3 | 0 | 22 | 22 | 0 | 19 | 21 | 2 | 19 | 21 | 2 | 86.36 | 95.45 | 9.09 |
| その他 | 28 | 29 | 1 | 543 | 561 | 18 | 524 | 474 | △ 50 | 407 | 412 | 5 | 74.95 | 73.44 | △ 1.51 |
| 理・工学系 | 136 | 133 | △ 3 | 12,872 | 12,821 | △ 51 | 14,790 | 14,464 | △ 326 | 11,328 | 11,270 | △ 58 | 88.00 | 87.90 | △ 0.10 |
| 工学研究科(修士) | 53 | 50 | △ 3 | 3,721 | 3,618 | △ 103 | 3,647 | 3,522 | △ 125 | 2,830 | 2,837 | 7 | 76.05 | 78.41 | 2.36 |
| 理工学研究科(修士) | 25 | 27 | 2 | 5,115 | 5,246 | 131 | 6,481 | 6,662 | 181 | 4,936 | 5,138 | 202 | 96.50 | 97.94 | 1.44 |
| 理学研究科(修士) | 13 | 13 | 0 | 578 | 578 | 0 | 774 | 788 | 14 | 531 | 543 | 12 | 91.87 | 93.94 | 2.07 |
| 情報科学研究科(修士) | 5 | 5 | 0 | 190 | 182 | △ 8 | 73 | 88 | 15 | 59 | 65 | 6 | 31.05 | 35.71 | 4.66 |
| 情報学研究科(修士) | 3 | 3 | 0 | 19 | 19 | 0 | 17 | 17 | 0 | 9 | 13 | 4 | 47.37 | 68.42 | 21.05 |
| その他 | 37 | 35 | △ 2 | 3,249 | 3,178 | △ 71 | 3,798 | 3,387 | △ 411 | 2,963 | 2,674 | △ 289 | 91.20 | 84.14 | △ 7.06 |
| 農学系 | 17 | 17 | 0 | 638 | 638 | 0 | 792 | 804 | 12 | 601 | 609 | 8 | 94.20 | 95.45 | 1.25 |
| 農学研究科(修士) | 6 | 6 | 0 | 361 | 361 | 0 | 481 | 463 | △ 18 | 378 | 358 | △ 20 | 104.71 | 99.17 | △ 5.54 |
| その他 | 11 | 11 | 0 | 277 | 277 | 0 | 311 | 341 | 30 | 223 | 251 | 28 | 80.51 | 90.61 | 10.10 |
| 人文科学系 | 177 | 179 | 2 | 5,220 | 5,175 | △ 45 | 5,932 | 5,880 | △ 52 | 2,912 | 2,953 | 41 | 55.79 | 57.06 | 1.27 |
| 文学研究科(修士) | 72 | 73 | 1 | 2,945 | 2,927 | △ 18 | 2,771 | 2,792 | 21 | 1,534 | 1,535 | 1 | 52.09 | 52.44 | 0.35 |
| 人文科学研究科(修士) | 20 | 20 | 0 | 675 | 640 | △ 35 | 840 | 874 | 34 | 375 | 391 | 16 | 55.56 | 61.09 | 5.53 |
| 心理学研究科(修士) | 17 | 19 | 2 | 394 | 414 | 20 | 859 | 850 | △ 9 | 283 | 286 | 3 | 71.83 | 69.08 | △ 2.75 |
| 外国語(学)研究科(修士) | 11 | 10 | △ 1 | 203 | 193 | △ 10 | 251 | 219 | △ 32 | 132 | 118 | △ 14 | 65.02 | 61.14 | △ 3.88 |
| 神学研究科(修士) | 6 | 6 | 0 | 105 | 105 | 0 | 94 | 97 | 3 | 77 | 80 | 3 | 73.33 | 76.19 | 2.86 |
| 人文学研究科(修士) | 6 | 6 | 0 | 80 | 80 | 0 | 78 | 67 | △ 11 | 33 | 36 | 3 | 41.25 | 45.00 | 3.75 |
| 言語文化研究科(修士) | 5 | 5 | 0 | 129 | 119 | △ 10 | 226 | 177 | △ 49 | 110 | 99 | △ 11 | 85.27 | 83.19 | △ 2.08 |
| 心理科学研究科(修士・専門職) | 4 | 4 | 0 | 68 | 68 | 0 | 110 | 105 | △ 5 | 47 | 46 | △ 1 | 69.12 | 67.65 | △ 1.47 |
| 人間発達学研究科(修士) | 3 | 3 | 0 | 20 | 20 | 0 | 4 | 8 | 4 | 4 | 8 | 4 | 20.00 | 40.00 | 20.00 |
| その他 | 33 | 33 | 0 | 601 | 609 | 8 | 699 | 691 | △ 8 | 317 | 354 | 37 | 52.75 | 58.13 | 5.38 |
| 社会科学系 | 417 | 407 | △ 10 | 13,464 | 12,897 | △ 567 | 20,965 | 18,537 | △ 2,428 | 8,406 | 7,697 | △ 709 | 62.43 | 59.68 | △ 2.75 |
| 経済(学)研究科(修士) | 72 | 69 | △ 3 | 1,430 | 1,400 | △ 30 | 1,530 | 1,295 | △ 235 | 790 | 601 | △ 189 | 55.24 | 42.93 | △ 12.31 |
| 法学研究科(修士) | 57 | 54 | △ 3 | 1,613 | 1,578 | △ 35 | 1,774 | 1,449 | △ 325 | 742 | 689 | △ 53 | 46.00 | 43.66 | △ 2.34 |
| 経営学研究科(修士) | 47 | 47 | 0 | 930 | 923 | △ 7 | 1,268 | 1,249 | △ 19 | 616 | 590 | △ 26 | 66.24 | 63.92 | △ 2.32 |
| 法務研究科(専門職) | 37 | 35 | △ 2 | 2,357 | 2,005 | △ 352 | 7,503 | 6,286 | △ 1,217 | 1,325 | 1,044 | △ 281 | 56.22 | 52.07 | △ 4.15 |
| 商学研究科(修士・専門職) | 23 | 23 | 0 | 935 | 935 | 0 | 1,945 | 1,678 | △ 267 | 657 | 622 | △ 35 | 70.27 | 66.52 | △ 3.75 |
| 社会学研究科(修士) | 19 | 18 | △ 1 | 356 | 346 | △ 10 | 399 | 408 | 9 | 183 | 169 | △ 14 | 51.40 | 48.84 | △ 2.56 |
| 社会福祉学研究科(修士) | 14 | 15 | 1 | 169 | 189 | 20 | 162 | 186 | 24 | 85 | 107 | 22 | 50.30 | 56.61 | 6.31 |
| 経営情報学研究科(修士) | 10 | 9 | △ 1 | 215 | 180 | △ 35 | 200 | 198 | △ 2 | 135 | 137 | 2 | 62.79 | 76.11 | 13.32 |
| 総合政策研究科(修士) | 6 | 6 | 0 | 170 | 161 | △ 9 | 67 | 60 | △ 7 | 38 | 38 | 0 | 22.35 | 23.60 | 1.25 |
| 人間福祉(学)研究科(修士) | 5 | 5 | 0 | 41 | 41 | 0 | 46 | 41 | △ 5 | 33 | 27 | △ 6 | 80.49 | 65.85 | △ 14.64 |
| 政治学研究科(修士) | 4 | 4 | 0 | 180 | 180 | 0 | 325 | 276 | △ 49 | 156 | 133 | △ 23 | 86.67 | 73.89 | △ 12.78 |
| 経営管理研究科(修士) | 4 | 4 | 0 | 170 | 170 | 0 | 273 | 280 | 7 | 165 | 162 | △ 3 | 97.06 | 95.29 | △ 1.77 |
| マネジメント研究科(修士) | 4 | 4 | 0 | 127 | 127 | 0 | 182 | 126 | △ 56 | 138 | 103 | △ 35 | 108.66 | 81.10 | △ 27.56 |
| 社会科学研究科(修士) | 3 | 4 | 1 | 100 | 121 | 21 | 208 | 241 | 33 | 80 | 83 | 3 | 80.00 | 68.60 | △ 11.40 |
| 会計研究科(専門職) | 4 | 3 | △ 1 | 235 | 200 | △ 35 | 296 | 205 | △ 91 | 160 | 145 | △ 15 | 68.09 | 72.50 | 4.41 |
| その他 | 108 | 107 | △ 1 | 4,436 | 4,341 | △ 95 | 4,787 | 4,559 | △ 228 | 3,103 | 3,047 | △ 56 | 69.95 | 70.19 | 0.24 |

| 区 分 研究科名 | 集計研究科数 | | | 入学定員 (人) | | | 志願者 (人) | | | 入学者数 (人) | | | 入学定員充足率 (%) | | |
|-----------------------|--------|-------|-----|----------|--------|-------|---------|--------|---------|----------|--------|-------|-------------|--------|---------|
| | 25年度 | 26年度 | 増減 | 25年度 | 26年度 | 増減 | 25年度 | 26年度 | 増減 | 25年度 | 26年度 | 増減 | 25年度 | 26年度 | 増減 |
| 家政学 | 32 | 32 | 0 | 537 | 527 | △ 10 | 358 | 347 | △ 11 | 248 | 249 | 1 | 46.18 | 47.25 | 1.07 |
| 人間生活学研究科 (修士) | 8 | 8 | 0 | 119 | 119 | 0 | 95 | 81 | △ 14 | 50 | 51 | 1 | 42.02 | 42.86 | 0.84 |
| 生活科学研究科 (修士) | 6 | 6 | 0 | 51 | 51 | 0 | 28 | 24 | △ 4 | 24 | 21 | △ 3 | 47.06 | 41.18 | △ 5.88 |
| 家政学研究科 (修士) | 5 | 5 | 0 | 113 | 113 | 0 | 59 | 78 | 19 | 49 | 63 | 14 | 43.36 | 55.75 | 12.39 |
| その他 | 13 | 13 | 0 | 254 | 244 | △ 10 | 176 | 164 | △ 12 | 125 | 114 | △ 11 | 49.21 | 46.72 | △ 2.49 |
| 教育学 | 30 | 36 | 6 | 716 | 835 | 119 | 984 | 981 | △ 3 | 561 | 562 | 1 | 78.35 | 67.31 | △ 11.04 |
| 教育学研究科 (修士・専門職) | 11 | 16 | 5 | 258 | 297 | 39 | 276 | 290 | 14 | 181 | 187 | 6 | 70.16 | 62.96 | △ 7.20 |
| 言語教育研究科 (修士) | 4 | 4 | 0 | 89 | 89 | 0 | 144 | 114 | △ 30 | 71 | 47 | △ 24 | 79.78 | 52.81 | △ 26.97 |
| 教職研究科 (専門職) | 4 | 4 | 0 | 130 | 130 | 0 | 203 | 185 | △ 18 | 119 | 107 | △ 12 | 91.54 | 82.31 | △ 9.23 |
| その他 | 11 | 12 | 1 | 239 | 319 | 80 | 361 | 392 | 31 | 190 | 221 | 31 | 79.50 | 69.28 | △ 10.22 |
| 体育学 | 3 | 3 | 0 | 47 | 52 | 5 | 117 | 115 | △ 2 | 82 | 82 | 0 | 174.47 | 157.69 | △ 16.78 |
| 芸術系 | 41 | 40 | △ 1 | 1,214 | 1,159 | △ 55 | 1,636 | 1,683 | 47 | 1,054 | 1,092 | 38 | 86.82 | 94.22 | 7.40 |
| 音楽研究科 (修士) | 14 | 14 | 0 | 370 | 370 | 0 | 555 | 512 | △ 43 | 345 | 366 | 21 | 93.24 | 98.92 | 5.68 |
| 芸術研究科 (修士) | 8 | 8 | 0 | 234 | 234 | 0 | 240 | 243 | 3 | 169 | 188 | 19 | 72.22 | 80.34 | 8.12 |
| 造形研究科 (修士) | 5 | 4 | △ 1 | 141 | 126 | △ 15 | 358 | 365 | 7 | 208 | 204 | △ 4 | 147.52 | 161.90 | 14.38 |
| 芸術学研究科 (修士) | 3 | 3 | 0 | 95 | 95 | 0 | 96 | 116 | 20 | 68 | 78 | 10 | 71.58 | 82.11 | 10.53 |
| 美術研究科 (修士) | 3 | 3 | 0 | 204 | 204 | 0 | 279 | 350 | 71 | 190 | 189 | △ 1 | 93.14 | 92.65 | △ 0.49 |
| その他 | 8 | 8 | 0 | 170 | 130 | △ 40 | 108 | 97 | △ 11 | 74 | 67 | △ 7 | 43.53 | 51.54 | 8.01 |
| その他 | 192 | 193 | 1 | 5,461 | 5,449 | △ 12 | 6,853 | 7,350 | 497 | 3,997 | 4,042 | 45 | 73.19 | 74.18 | 0.99 |
| 人間科学研究科 (修士) | 18 | 18 | 0 | 415 | 415 | 0 | 624 | 642 | 18 | 262 | 294 | 32 | 63.13 | 70.84 | 7.71 |
| 人間文化研究科 (修士) | 9 | 9 | 0 | 154 | 149 | △ 5 | 161 | 168 | 7 | 79 | 84 | 5 | 51.30 | 56.38 | 5.08 |
| 国際文化研究科 (修士) | 8 | 8 | 0 | 99 | 99 | 0 | 77 | 108 | 31 | 49 | 61 | 12 | 49.49 | 61.62 | 12.13 |
| 健康科学研究科 (修士) | 8 | 8 | 0 | 101 | 102 | 1 | 102 | 89 | △ 13 | 82 | 76 | △ 6 | 81.19 | 74.51 | △ 6.68 |
| スポーツ (・) 健康科学研究科 (修士) | 7 | 7 | 0 | 131 | 131 | 0 | 126 | 158 | 32 | 99 | 122 | 23 | 75.57 | 93.13 | 17.56 |
| 臨床心理学研究科 (修士・専門職) | 6 | 6 | 0 | 120 | 120 | 0 | 268 | 271 | 3 | 102 | 95 | △ 7 | 85.00 | 79.17 | △ 5.83 |
| 国際学研究科 (修士) | 5 | 6 | 1 | 65 | 71 | 6 | 35 | 42 | 7 | 18 | 27 | 9 | 27.69 | 38.03 | 10.34 |
| 人間社会研究科 (修士) | 5 | 5 | 0 | 139 | 149 | 10 | 214 | 229 | 15 | 79 | 79 | 0 | 56.83 | 53.02 | △ 3.81 |
| スポーツ (科) 学研究科 (修士) | 5 | 5 | 0 | 212 | 212 | 0 | 187 | 169 | △ 18 | 164 | 133 | △ 31 | 77.36 | 62.74 | △ 14.62 |
| 国際関係 (学) 研究科 (修士) | 5 | 5 | 0 | 225 | 225 | 0 | 327 | 338 | 11 | 181 | 165 | △ 16 | 80.44 | 73.33 | △ 7.11 |
| 人間学研究科 (修士) | 4 | 4 | 0 | 80 | 76 | △ 4 | 134 | 115 | △ 19 | 58 | 44 | △ 14 | 72.50 | 57.89 | △ 14.61 |
| 国際コミュニケーション研究科 (修士) | 4 | 4 | 0 | 95 | 95 | 0 | 182 | 269 | 87 | 79 | 88 | 9 | 83.16 | 92.63 | 9.47 |
| 総合情報学研究科 (修士) | 3 | 3 | 0 | 125 | 125 | 0 | 68 | 76 | 8 | 60 | 59 | △ 1 | 48.00 | 47.20 | △ 0.80 |
| 人間環境学研究科 (修士) | 3 | 3 | 0 | 28 | 28 | 0 | 67 | 56 | △ 11 | 32 | 25 | △ 7 | 114.29 | 89.29 | △ 25.00 |
| その他 | 102 | 102 | 0 | 3,472 | 3,452 | △ 20 | 4,281 | 4,620 | 339 | 2,653 | 2,690 | 37 | 76.41 | 77.93 | 1.52 |
| 合 計 | 1,165 | 1,165 | 0 | 42,254 | 41,697 | △ 557 | 54,670 | 52,385 | △ 2,285 | 30,955 | 30,364 | △ 591 | 73.26 | 72.82 | △ 0.44 |

<資料3> 「平成28(2016)年度 私立大学・短期大学等 入学志願動向」
 (日本私立学校振興・共済事業団) <一部抜粋>

3. 主な研究科別の志願者・入学者動向(大学院)

(1) 修士課程及び博士前期課程、専門職学位課程

研究科名称の表記は、集計数3以上の研究科とし、集計数2以下は「その他」とした。

| 区分 研究科名 | 集計研究科数 | | | 入学定員(人) | | | 志願者(人) | | | 入学者数(人) | | | 入学定員充足率(%) | | |
|----------------|--------|------|----|---------|--------|------|--------|--------|--------|---------|--------|------|------------|--------|--------|
| | 27年度 | 28年度 | 増減 | 27年度 | 28年度 | 増減 | 27年度 | 28年度 | 増減 | 27年度 | 28年度 | 増減 | 27年度 | 28年度 | 増減 |
| 医学 | 11 | 12 | 1 | 134 | 149 | 15 | 142 | 158 | 16 | 108 | 134 | 26 | 80.60 | 89.93 | 9.33 |
| 薬学 | 21 | 21 | 0 | 367 | 367 | 0 | 322 | 352 | 30 | 272 | 310 | 38 | 74.11 | 84.47 | 10.36 |
| 保健系 | 100 | 104 | 4 | 1,727 | 1,772 | 45 | 1,840 | 1,830 | △10 | 1,470 | 1,506 | 36 | 85.12 | 84.99 | △0.13 |
| 看護学研究科 | 43 | 46 | 3 | 480 | 517 | 37 | 535 | 471 | △64 | 406 | 385 | △21 | 84.58 | 74.47 | △10.11 |
| 保健医療学研究科 | 6 | 7 | 1 | 42 | 51 | 9 | 60 | 84 | 24 | 46 | 59 | 13 | 109.52 | 115.69 | 6.17 |
| リハビリテーション科学研究科 | 4 | 4 | 0 | 35 | 35 | 0 | 26 | 25 | △1 | 25 | 24 | △1 | 71.43 | 68.57 | △2.86 |
| 生命科学研究所 | 4 | 4 | 0 | 255 | 255 | 0 | 329 | 308 | △21 | 254 | 243 | △11 | 99.61 | 95.29 | △4.32 |
| 医療福祉学研究科 | 4 | 4 | 0 | 269 | 269 | 0 | 361 | 383 | 22 | 297 | 328 | 31 | 110.41 | 121.93 | 11.52 |
| 栄養学研究科 | 3 | 3 | 0 | 34 | 34 | 0 | 25 | 19 | △6 | 18 | 17 | △1 | 52.94 | 50.00 | △2.94 |
| 栄養科学研究科 | 3 | 3 | 0 | 17 | 17 | 0 | 10 | 17 | 7 | 8 | 17 | 9 | 47.06 | 100.00 | 52.94 |
| 保健科学研究科 | 3 | 3 | 0 | 22 | 22 | 0 | 22 | 19 | △3 | 19 | 19 | 0 | 86.36 | 86.36 | 0.00 |
| その他 | 30 | 30 | 0 | 573 | 572 | △1 | 472 | 504 | 32 | 397 | 414 | 17 | 69.28 | 72.38 | 3.10 |
| 理・工学系 | 133 | 132 | △1 | 12,853 | 12,831 | △22 | 14,213 | 14,003 | △210 | 11,100 | 11,163 | 63 | 86.36 | 87.00 | 0.64 |
| 工学研究科 | 50 | 49 | △1 | 3,600 | 3,498 | △102 | 3,344 | 3,393 | 49 | 2,747 | 2,807 | 60 | 76.31 | 80.25 | 3.94 |
| 理工学研究科 | 27 | 26 | △1 | 5,291 | 5,285 | △6 | 6,630 | 6,466 | △164 | 5,085 | 5,070 | △15 | 96.11 | 95.93 | △0.18 |
| 理学研究科 | 13 | 13 | 0 | 578 | 589 | 11 | 710 | 693 | △17 | 493 | 510 | 17 | 85.29 | 86.59 | 1.30 |
| 情報科学研究科 | 5 | 5 | 0 | 182 | 182 | 0 | 112 | 102 | △10 | 87 | 84 | △3 | 47.80 | 46.15 | △1.65 |
| 情報学研究科 | 3 | 3 | 0 | 19 | 19 | 0 | 9 | 9 | 0 | 9 | 7 | △2 | 47.37 | 36.84 | △10.53 |
| その他 | 35 | 36 | 1 | 3,183 | 3,258 | 75 | 3,408 | 3,340 | △68 | 2,679 | 2,685 | 6 | 84.17 | 82.41 | △1.76 |
| 農学系 | 18 | 18 | 0 | 621 | 629 | 8 | 831 | 792 | △39 | 624 | 621 | △3 | 100.48 | 98.73 | △1.75 |
| 農学研究科 | 6 | 6 | 0 | 361 | 361 | 0 | 483 | 474 | △9 | 375 | 382 | 7 | 103.88 | 105.82 | 1.94 |
| その他 | 12 | 12 | 0 | 260 | 268 | 8 | 348 | 318 | △30 | 249 | 239 | △10 | 95.77 | 89.18 | △6.59 |
| 人文学系 | 180 | 180 | 0 | 5,219 | 5,196 | △23 | 5,499 | 5,675 | 176 | 2,714 | 2,803 | 89 | 52.00 | 53.95 | 1.95 |
| 文学研究科 | 73 | 73 | 0 | 2,931 | 2,926 | △5 | 2,561 | 2,637 | 76 | 1,363 | 1,411 | 48 | 46.50 | 48.22 | 1.72 |
| 人文学研究科 | 20 | 20 | 0 | 669 | 673 | 4 | 868 | 853 | △15 | 406 | 386 | △20 | 60.69 | 57.36 | △3.33 |
| 心理学研究科 | 19 | 19 | 0 | 407 | 407 | 0 | 774 | 844 | 70 | 255 | 281 | 26 | 62.65 | 69.04 | 6.39 |
| 外国語学研究科 | 11 | 10 | △1 | 213 | 180 | △33 | 202 | 142 | △60 | 99 | 92 | △7 | 46.48 | 51.11 | 4.63 |
| 神学研究科 | 6 | 6 | 0 | 105 | 105 | 0 | 93 | 76 | △17 | 68 | 61 | △7 | 64.76 | 58.10 | △6.66 |
| 人文学研究科 | 6 | 6 | 0 | 80 | 80 | 0 | 70 | 60 | △10 | 41 | 38 | △3 | 51.25 | 47.50 | △3.75 |
| 言語文化研究科 | 5 | 5 | 0 | 119 | 119 | 0 | 168 | 164 | △4 | 109 | 106 | △3 | 91.60 | 89.08 | △2.52 |
| 心理科学研究科 | 4 | 4 | 0 | 63 | 63 | 0 | 99 | 94 | △5 | 40 | 46 | 6 | 63.49 | 73.02 | 9.53 |
| その他 | 36 | 37 | 1 | 632 | 643 | 11 | 664 | 805 | 141 | 333 | 382 | 49 | 52.69 | 59.41 | 6.72 |
| 社会科学系 | 406 | 398 | △8 | 12,661 | 12,321 | △340 | 18,279 | 17,004 | △1,275 | 7,854 | 7,555 | △299 | 62.03 | 61.32 | △0.71 |
| 経済学研究科 | 70 | 70 | 0 | 1,430 | 1,410 | △20 | 1,476 | 1,318 | △158 | 676 | 645 | △31 | 47.27 | 45.74 | △1.53 |
| 法学研究科 | 58 | 58 | 0 | 1,553 | 1,548 | △5 | 1,484 | 1,364 | △120 | 609 | 586 | △23 | 39.21 | 37.86 | △1.35 |
| 経営学研究科 | 46 | 46 | 0 | 895 | 885 | △10 | 1,183 | 1,129 | △54 | 572 | 522 | △50 | 63.91 | 58.98 | △4.93 |
| 商学研究科 | 23 | 23 | 0 | 935 | 740 | △195 | 1,642 | 1,084 | △558 | 605 | 361 | △244 | 64.71 | 48.78 | △15.93 |
| 法務研究科 | 28 | 21 | △7 | 1,687 | 1,374 | △313 | 5,472 | 4,367 | △1,105 | 1,020 | 824 | △196 | 60.46 | 59.97 | △0.49 |
| 社会学研究科 | 18 | 18 | 0 | 341 | 341 | 0 | 448 | 473 | 25 | 177 | 168 | △9 | 51.91 | 49.27 | △2.64 |
| 社会福祉学研究科 | 15 | 15 | 0 | 184 | 184 | 0 | 160 | 131 | △29 | 87 | 74 | △13 | 47.28 | 40.22 | △7.06 |
| 経営情報学研究科 | 9 | 9 | 0 | 195 | 195 | 0 | 193 | 169 | △24 | 127 | 124 | △3 | 65.13 | 63.59 | △1.54 |
| 総合政策研究科 | 6 | 5 | △1 | 161 | 151 | △10 | 78 | 69 | △9 | 47 | 36 | △11 | 29.19 | 23.84 | △5.35 |
| 大学院 人間福祉学研究科 | 5 | 5 | 0 | 41 | 39 | △2 | 55 | 50 | △5 | 42 | 28 | △14 | 102.44 | 71.79 | △30.65 |
| 政治学研究科 | 5 | 5 | 0 | 190 | 190 | 0 | 267 | 265 | △2 | 121 | 121 | 0 | 63.68 | 63.68 | 0.00 |
| 社会科学研究科 | 4 | 4 | 0 | 121 | 121 | 0 | 207 | 204 | △3 | 71 | 73 | 2 | 58.68 | 60.33 | 1.65 |
| 経営管理研究科 | 4 | 4 | 0 | 210 | 210 | 0 | 390 | 436 | 46 | 222 | 198 | △24 | 105.71 | 94.29 | △11.42 |
| マネジメント研究科 | 4 | 4 | 0 | 167 | 167 | 0 | 210 | 210 | 0 | 156 | 171 | 15 | 93.41 | 102.40 | 8.99 |
| 会計研究科 | 3 | 3 | 0 | 200 | 200 | 0 | 216 | 248 | 32 | 141 | 162 | 21 | 70.50 | 81.00 | 10.50 |
| ビジネス研究科 | 3 | 3 | 0 | 77 | 77 | 0 | 61 | 74 | 13 | 37 | 47 | 10 | 48.05 | 61.04 | 12.99 |
| 経済経営研究科 | 3 | 3 | 0 | 53 | 53 | 0 | 47 | 59 | 12 | 41 | 36 | △5 | 77.36 | 67.92 | △9.44 |
| 経済情報研究科 | 3 | 3 | 0 | 40 | 40 | 0 | 3 | 4 | 1 | 1 | 3 | 2 | 2.50 | 7.50 | 5.00 |
| その他 | 99 | 99 | 0 | 4,181 | 4,396 | 215 | 4,687 | 5,350 | 663 | 3,102 | 3,376 | 274 | 74.19 | 76.80 | 2.61 |

| 区 分 研究科名 | 集計研究科数 | | | 入学定員 (人) | | | 志願者 (人) | | | 入学者数 (人) | | | 入学定員充足率 (%) | | |
|----------------|--------|-------|-----|----------|--------|-------|---------|--------|---------|----------|--------|------|-------------|--------|---------|
| | 27年度 | 28年度 | 増減 | 27年度 | 28年度 | 増減 | 27年度 | 28年度 | 増減 | 27年度 | 28年度 | 増減 | 27年度 | 28年度 | 増減 |
| 家政学 | 33 | 34 | 1 | 541 | 545 | 4 | 342 | 311 | △ 31 | 233 | 219 | △ 14 | 43.07 | 40.18 | △ 2.89 |
| 人間生活学研究科 | 8 | 8 | 0 | 119 | 119 | 0 | 82 | 62 | △ 20 | 44 | 34 | △ 10 | 36.97 | 28.57 | △ 8.40 |
| 生活科学研究科 | 6 | 6 | 0 | 51 | 51 | 0 | 14 | 15 | 1 | 12 | 14 | 2 | 23.53 | 27.45 | 3.92 |
| 家政学研究科 | 5 | 5 | 0 | 113 | 113 | 0 | 78 | 68 | △ 10 | 64 | 54 | △ 10 | 56.64 | 47.79 | △ 8.85 |
| その他 | 14 | 15 | 1 | 258 | 262 | 4 | 168 | 166 | △ 2 | 113 | 117 | 4 | 43.80 | 44.66 | 0.86 |
| 教育学 | 40 | 40 | 0 | 858 | 858 | 0 | 907 | 851 | △ 56 | 537 | 529 | △ 8 | 62.59 | 61.66 | △ 0.93 |
| 教育学研究科 | 19 | 19 | 0 | 315 | 315 | 0 | 282 | 317 | 35 | 195 | 199 | 4 | 61.90 | 63.17 | 1.27 |
| 言語教育研究科 | 4 | 4 | 0 | 89 | 89 | 0 | 116 | 88 | △ 28 | 47 | 47 | 0 | 52.81 | 52.81 | 0.00 |
| 教職研究科 | 4 | 4 | 0 | 130 | 130 | 0 | 143 | 153 | 10 | 96 | 103 | 7 | 73.85 | 79.23 | 5.38 |
| その他 | 13 | 13 | 0 | 324 | 324 | 0 | 366 | 293 | △ 73 | 199 | 180 | △ 19 | 61.42 | 55.56 | △ 5.86 |
| 体育学 | 4 | 4 | 0 | 64 | 64 | 0 | 101 | 113 | 12 | 77 | 88 | 11 | 120.31 | 137.50 | 17.19 |
| 芸術系 | 40 | 40 | 0 | 1,159 | 1,149 | △ 10 | 1,706 | 1,820 | 114 | 1,066 | 1,074 | 8 | 91.98 | 93.47 | 1.49 |
| 音楽研究科 | 14 | 14 | 0 | 370 | 370 | 0 | 514 | 524 | 10 | 371 | 374 | 3 | 100.27 | 101.08 | 0.81 |
| 芸術研究科 | 8 | 8 | 0 | 234 | 224 | △ 10 | 233 | 244 | 11 | 171 | 171 | 0 | 73.08 | 76.34 | 3.26 |
| 造形研究科 | 4 | 4 | 0 | 126 | 126 | 0 | 366 | 425 | 59 | 187 | 198 | 11 | 148.41 | 157.14 | 8.73 |
| 芸術学研究科 | 3 | 3 | 0 | 95 | 95 | 0 | 121 | 126 | 5 | 84 | 78 | △ 6 | 88.42 | 82.11 | △ 6.31 |
| 美術研究科 | 3 | 3 | 0 | 204 | 204 | 0 | 372 | 409 | 37 | 193 | 196 | 3 | 94.61 | 96.08 | 1.47 |
| その他 | 8 | 8 | 0 | 130 | 130 | 0 | 100 | 92 | △ 8 | 60 | 57 | △ 3 | 46.15 | 43.85 | △ 2.30 |
| その他 | 196 | 198 | 2 | 5,487 | 5,538 | 51 | 6,912 | 7,155 | 243 | 3,996 | 4,017 | 21 | 72.83 | 72.54 | △ 0.29 |
| 人間科学研究科 | 18 | 18 | 0 | 415 | 423 | 8 | 565 | 557 | △ 8 | 279 | 265 | △ 14 | 67.23 | 62.65 | △ 4.58 |
| 人間文化研究科 | 9 | 9 | 0 | 149 | 149 | 0 | 124 | 140 | 16 | 76 | 66 | △ 10 | 51.01 | 44.30 | △ 6.71 |
| 健康科学研究科 | 8 | 9 | 1 | 102 | 114 | 12 | 75 | 93 | 18 | 58 | 79 | 21 | 56.86 | 69.30 | 12.44 |
| 国際文化研究科 | 8 | 8 | 0 | 99 | 99 | 0 | 95 | 101 | 6 | 55 | 58 | 3 | 55.56 | 58.59 | 3.03 |
| スポーツ健康科学研究科 | 7 | 7 | 0 | 131 | 131 | 0 | 131 | 117 | △ 14 | 117 | 106 | △ 11 | 89.31 | 80.92 | △ 8.39 |
| 国際学研究科 | 7 | 7 | 0 | 76 | 76 | 0 | 57 | 45 | △ 12 | 41 | 32 | △ 9 | 53.95 | 42.11 | △ 11.84 |
| スポーツ科学研究科 | 6 | 6 | 0 | 222 | 222 | 0 | 167 | 160 | △ 7 | 129 | 132 | 3 | 58.11 | 59.46 | 1.35 |
| 臨床心理学研究科 | 6 | 6 | 0 | 120 | 120 | 0 | 236 | 244 | 8 | 86 | 81 | △ 5 | 71.67 | 67.50 | △ 4.17 |
| 人間社会研究科 | 5 | 5 | 0 | 149 | 144 | △ 5 | 224 | 219 | △ 5 | 74 | 71 | △ 3 | 49.66 | 49.31 | △ 0.35 |
| 人間学研究科 | 5 | 5 | 0 | 81 | 81 | 0 | 112 | 172 | 60 | 49 | 65 | 16 | 60.49 | 80.25 | 19.76 |
| 国際関係学研究科 | 5 | 5 | 0 | 225 | 225 | 0 | 254 | 276 | 22 | 151 | 162 | 11 | 67.11 | 72.00 | 4.89 |
| 国際コミュニケーション研究科 | 4 | 4 | 0 | 95 | 95 | 0 | 339 | 285 | △ 54 | 104 | 90 | △ 14 | 109.47 | 94.74 | △ 14.73 |
| 総合情報学研究科 | 3 | 4 | 1 | 125 | 140 | 15 | 89 | 74 | △ 15 | 78 | 64 | △ 14 | 62.40 | 45.71 | △ 16.69 |
| 人間環境学研究科 | 3 | 3 | 0 | 28 | 28 | 0 | 42 | 44 | 2 | 16 | 19 | 3 | 57.14 | 67.86 | 10.72 |
| その他 | 102 | 102 | 0 | 3,470 | 3,491 | 21 | 4,402 | 4,628 | 226 | 2,683 | 2,727 | 44 | 77.32 | 78.12 | 0.80 |
| 合 計 | 1,182 | 1,181 | △ 1 | 41,691 | 41,419 | △ 272 | 51,094 | 50,064 | △ 1,030 | 30,051 | 30,019 | △ 32 | 72.08 | 72.48 | 0.40 |

＜資料4＞ 「平成30（2018）年度 私立大学・短期大学等 入学志願動向」
（日本私立学校振興・共済事業団）＜一部抜粋＞

3. 主な研究科別の志願者・入学者動向（大学院）

（1）修士課程及び博士前期課程、専門職学位課程

研究科名称の表記は、集計数3以上の研究科とし、集計数2以下は「その他」とした。

| 区分 研究科名 | 集計研究科数 | | | 入学定員（人） | | | 志願者（人） | | | 入学者数（人） | | | 入学定員充足率（%） | | |
|----------------|--------|------|-----|---------|--------|-------|--------|--------|-------|---------|--------|-------|------------|--------|---------|
| | 29年度 | 30年度 | 増減 | 29年度 | 30年度 | 増減 | 29年度 | 30年度 | 増減 | 29年度 | 30年度 | 増減 | 29年度 | 30年度 | 増減 |
| 医学 | 12 | 13 | 1 | 149 | 159 | 10 | 179 | 181 | 2 | 143 | 140 | △ 3 | 95.97 | 88.05 | △ 7.92 |
| 薬学 | 21 | 21 | 0 | 367 | 379 | 12 | 323 | 400 | 77 | 277 | 357 | 80 | 75.48 | 94.20 | 18.72 |
| 保健系 | 111 | 125 | 14 | 1,839 | 1,979 | 140 | 1,939 | 2,126 | 187 | 1,577 | 1,773 | 196 | 85.75 | 89.59 | 3.84 |
| 看護学研究科 | 50 | 57 | 7 | 537 | 606 | 69 | 551 | 592 | 41 | 420 | 466 | 46 | 78.21 | 76.90 | △ 1.31 |
| 保健医療学研究科 | 7 | 10 | 3 | 51 | 87 | 36 | 67 | 103 | 36 | 52 | 94 | 42 | 101.96 | 108.05 | 6.09 |
| リハビリテーション科学研究科 | 4 | 4 | 0 | 34 | 34 | 0 | 26 | 18 | △ 8 | 24 | 18 | △ 6 | 70.59 | 52.94 | △ 17.65 |
| 生命科学研究科 | 4 | 4 | 0 | 255 | 255 | 0 | 282 | 326 | 44 | 236 | 279 | 43 | 92.55 | 109.41 | 16.86 |
| 医療福祉学研究科 | 4 | 4 | 0 | 269 | 269 | 0 | 360 | 420 | 60 | 293 | 350 | 57 | 108.92 | 130.11 | 21.19 |
| 栄養学研究科 | 3 | 3 | 0 | 34 | 34 | 0 | 33 | 19 | △ 14 | 26 | 16 | △ 10 | 76.47 | 47.06 | △ 29.41 |
| 栄養科学研究科 | 3 | 3 | 0 | 17 | 17 | 0 | 13 | 11 | △ 2 | 12 | 10 | △ 2 | 70.59 | 58.82 | △ 11.77 |
| 保健科学研究科 | 3 | 3 | 0 | 22 | 24 | 2 | 25 | 19 | △ 6 | 22 | 19 | △ 3 | 100.00 | 79.17 | △ 20.83 |
| その他 | 33 | 37 | 4 | 620 | 653 | 33 | 582 | 618 | 36 | 492 | 521 | 29 | 79.35 | 79.79 | 0.44 |
| 理・工学系 | 131 | 129 | △ 2 | 13,244 | 12,997 | △ 247 | 15,113 | 14,879 | △ 234 | 11,869 | 11,735 | △ 134 | 89.62 | 90.29 | 0.67 |
| 工学研究科 | 49 | 48 | △ 1 | 3,575 | 3,315 | △ 260 | 3,579 | 3,232 | △ 347 | 3,012 | 2,755 | △ 257 | 84.25 | 83.11 | △ 1.14 |
| 理工学研究科 | 26 | 26 | 0 | 5,399 | 5,417 | 18 | 6,834 | 6,816 | △ 18 | 5,172 | 5,234 | 62 | 95.80 | 96.62 | 0.82 |
| 理学研究科 | 13 | 13 | 0 | 749 | 749 | 0 | 937 | 950 | 13 | 680 | 691 | 11 | 90.79 | 92.26 | 1.47 |
| 情報科学研究科 | 4 | 4 | 0 | 160 | 160 | 0 | 82 | 82 | 0 | 68 | 75 | 7 | 42.50 | 46.88 | 4.38 |
| 情報学研究科 | 3 | 3 | 0 | 19 | 19 | 0 | 18 | 20 | 2 | 17 | 16 | △ 1 | 89.47 | 84.21 | △ 5.26 |
| その他 | 36 | 35 | △ 1 | 3,342 | 3,337 | △ 5 | 3,663 | 3,779 | 116 | 2,920 | 2,964 | 44 | 87.37 | 88.82 | 1.45 |
| 農学系 | 19 | 20 | 1 | 633 | 690 | 57 | 746 | 811 | 65 | 589 | 652 | 63 | 93.05 | 94.49 | 1.44 |
| 農学研究科 | 6 | 7 | 1 | 361 | 411 | 50 | 447 | 500 | 53 | 357 | 411 | 54 | 98.89 | 100.00 | 1.11 |
| その他 | 13 | 13 | 0 | 272 | 279 | 7 | 299 | 311 | 12 | 232 | 241 | 9 | 85.29 | 86.38 | 1.09 |
| 人文科学系 | 181 | 180 | △ 1 | 5,184 | 5,170 | △ 14 | 5,763 | 5,364 | △ 399 | 2,704 | 2,445 | △ 259 | 52.16 | 47.29 | △ 4.87 |
| 文学研究科 | 73 | 72 | △ 1 | 2,918 | 2,900 | △ 18 | 2,599 | 2,456 | △ 143 | 1,395 | 1,201 | △ 194 | 47.81 | 41.41 | △ 6.40 |
| 人文科学研究科 | 20 | 20 | 0 | 668 | 672 | 4 | 882 | 832 | △ 50 | 368 | 365 | △ 3 | 55.09 | 54.32 | △ 0.77 |
| 心理学研究科 | 19 | 19 | 0 | 407 | 397 | △ 10 | 917 | 799 | △ 118 | 270 | 232 | △ 38 | 66.34 | 58.44 | △ 7.90 |
| 外国語学研究科 | 10 | 9 | △ 1 | 180 | 172 | △ 8 | 103 | 138 | 35 | 74 | 75 | 1 | 41.11 | 43.60 | 2.49 |
| 神学研究科 | 6 | 6 | 0 | 105 | 105 | 0 | 88 | 88 | 0 | 64 | 74 | 10 | 60.95 | 70.48 | 9.53 |
| 人文学研究科 | 6 | 6 | 0 | 80 | 80 | 0 | 58 | 52 | △ 6 | 30 | 34 | 4 | 37.50 | 42.50 | 5.00 |
| 言語文化研究科 | 5 | 5 | 0 | 119 | 119 | 0 | 173 | 123 | △ 50 | 91 | 71 | △ 20 | 76.47 | 59.66 | △ 16.81 |
| 心理科学研究科 | 4 | 4 | 0 | 63 | 71 | 8 | 116 | 104 | △ 12 | 42 | 34 | △ 8 | 66.67 | 47.89 | △ 18.78 |
| 仏教学研究科 | 3 | 3 | 0 | 39 | 39 | 0 | 35 | 29 | △ 6 | 27 | 25 | △ 2 | 69.23 | 64.10 | △ 5.13 |
| その他 | 35 | 36 | 1 | 605 | 615 | 10 | 792 | 743 | △ 49 | 343 | 334 | △ 9 | 56.69 | 54.31 | △ 2.38 |
| 社会科学系 | 396 | 387 | △ 9 | 11,951 | 11,666 | △ 285 | 18,538 | 20,258 | 1,720 | 7,745 | 7,772 | 27 | 64.81 | 66.62 | 1.81 |
| 経済学研究科 | 70 | 67 | △ 3 | 1,396 | 1,361 | △ 35 | 1,708 | 2,174 | 466 | 731 | 734 | 3 | 52.36 | 53.93 | 1.57 |
| 法学研究科 | 58 | 57 | △ 1 | 1,487 | 1,452 | △ 35 | 1,423 | 1,495 | 72 | 640 | 609 | △ 31 | 43.04 | 41.94 | △ 1.10 |
| 経営学研究科 | 46 | 44 | △ 2 | 855 | 860 | 5 | 1,199 | 1,648 | 449 | 579 | 597 | 18 | 67.72 | 69.42 | 1.70 |
| 商学研究科 | 23 | 23 | 0 | 695 | 695 | 0 | 1,344 | 1,784 | 440 | 378 | 356 | △ 22 | 54.39 | 51.22 | △ 3.17 |
| 社会学研究科 | 18 | 19 | 1 | 341 | 361 | 20 | 565 | 668 | 103 | 176 | 169 | △ 7 | 51.61 | 46.81 | △ 4.80 |
| 社会福祉学研究科 | 15 | 16 | 1 | 184 | 204 | 20 | 186 | 205 | 19 | 109 | 95 | △ 14 | 59.24 | 46.57 | △ 12.67 |
| 法務研究科 | 19 | 15 | △ 4 | 1,292 | 1,056 | △ 236 | 4,377 | 4,355 | △ 22 | 704 | 656 | △ 48 | 54.49 | 62.12 | 7.63 |
| 経営情報学研究科 | 9 | 9 | 0 | 211 | 211 | 0 | 166 | 192 | 26 | 108 | 123 | 15 | 51.18 | 58.29 | 7.11 |
| 総合政策（学）研究科 | 6 | 6 | 0 | 132 | 132 | 0 | 98 | 121 | 23 | 53 | 43 | △ 10 | 40.15 | 32.58 | △ 7.57 |
| 人間福祉学研究科 | 5 | 5 | 0 | 39 | 39 | 0 | 53 | 68 | 15 | 24 | 19 | △ 5 | 61.54 | 48.72 | △ 12.82 |
| 政治学研究科 | 5 | 5 | 0 | 190 | 190 | 0 | 343 | 373 | 30 | 115 | 103 | △ 12 | 60.53 | 54.21 | △ 6.32 |
| 社会科学研究科 | 4 | 4 | 0 | 121 | 121 | 0 | 230 | 205 | △ 25 | 71 | 68 | △ 3 | 58.68 | 56.20 | △ 2.48 |
| 経営管理研究科 | 4 | 4 | 0 | 210 | 210 | 0 | 385 | 443 | 58 | 190 | 219 | 29 | 90.48 | 104.29 | 13.81 |
| マネジメント研究科 | 4 | 4 | 0 | 167 | 217 | 50 | 296 | 278 | △ 18 | 234 | 206 | △ 28 | 140.12 | 94.93 | △ 45.19 |
| 会計研究科 | 3 | 3 | 0 | 200 | 170 | △ 30 | 246 | 240 | △ 6 | 159 | 153 | △ 6 | 79.50 | 90.00 | 10.50 |
| ビジネス研究科 | 3 | 3 | 0 | 77 | 77 | 0 | 78 | 81 | 3 | 48 | 48 | 0 | 62.34 | 62.34 | 0.00 |
| 経済経営研究科 | 3 | 3 | 0 | 53 | 53 | 0 | 46 | 44 | △ 2 | 22 | 23 | 1 | 41.51 | 43.40 | 1.89 |
| 経済情報研究科 | 3 | 3 | 0 | 40 | 40 | 0 | 2 | 6 | 4 | 2 | 6 | 4 | 5.00 | 15.00 | 10.00 |
| その他 | 98 | 97 | △ 1 | 4,261 | 4,217 | △ 44 | 5,793 | 5,878 | 85 | 3,402 | 3,545 | 143 | 79.84 | 84.06 | 4.22 |

| 区分 研究科名 | 集計研究科数 | | | 入学定員(人) | | | 志願者(人) | | | 入学者数(人) | | | 入学定員充足率(%) | | |
|----------------|--------|-------|-----|---------|--------|------|--------|--------|-------|---------|--------|------|------------|--------|---------|
| | 29年度 | 30年度 | 増減 | 29年度 | 30年度 | 増減 | 29年度 | 30年度 | 増減 | 29年度 | 30年度 | 増減 | 29年度 | 30年度 | 増減 |
| 家政学 | 34 | 34 | 0 | 545 | 539 | △ 6 | 354 | 365 | 11 | 240 | 257 | 17 | 44.04 | 47.68 | 3.64 |
| 人間生活学研究科 | 8 | 8 | 0 | 119 | 119 | 0 | 75 | 71 | △ 4 | 36 | 42 | 6 | 30.25 | 35.29 | 5.04 |
| 生活科学研究科 | 6 | 6 | 0 | 51 | 51 | 0 | 17 | 24 | 7 | 17 | 20 | 3 | 33.33 | 39.22 | 5.89 |
| 家政学研究科 | 5 | 5 | 0 | 113 | 113 | 0 | 64 | 75 | 11 | 50 | 60 | 10 | 44.25 | 53.10 | 8.85 |
| その他 | 15 | 15 | 0 | 262 | 256 | △ 6 | 198 | 195 | △ 3 | 137 | 135 | △ 2 | 52.29 | 52.73 | 0.44 |
| 教育学 | 41 | 45 | 4 | 812 | 828 | 16 | 880 | 929 | 49 | 501 | 539 | 38 | 61.70 | 65.10 | 3.40 |
| 教育学研究科 | 20 | 22 | 2 | 395 | 345 | △ 50 | 403 | 328 | △ 75 | 235 | 206 | △ 29 | 59.49 | 59.71 | 0.22 |
| 言語教育研究科 | 4 | 4 | 0 | 89 | 89 | 0 | 113 | 124 | 11 | 44 | 56 | 12 | 49.44 | 62.92 | 13.48 |
| 教職研究科 | 4 | 4 | 0 | 105 | 105 | 0 | 95 | 109 | 14 | 84 | 81 | △ 3 | 80.00 | 77.14 | △ 2.86 |
| その他 | 13 | 15 | 2 | 223 | 289 | 66 | 269 | 368 | 99 | 138 | 196 | 58 | 61.88 | 67.82 | 5.94 |
| 体育学 | 4 | 4 | 0 | 64 | 76 | 12 | 128 | 133 | 5 | 88 | 97 | 9 | 137.50 | 127.63 | △ 9.87 |
| 芸術系 | 41 | 42 | 1 | 1,159 | 1,167 | 8 | 2,110 | 2,597 | 487 | 1,137 | 1,192 | 55 | 98.10 | 102.14 | 4.04 |
| 音楽研究科 | 15 | 16 | 1 | 400 | 408 | 8 | 606 | 628 | 22 | 431 | 464 | 33 | 107.75 | 113.73 | 5.98 |
| 芸術研究科 | 8 | 8 | 0 | 224 | 224 | 0 | 251 | 293 | 42 | 170 | 178 | 8 | 75.89 | 79.46 | 3.57 |
| 造形研究科 | 4 | 4 | 0 | 126 | 126 | 0 | 511 | 585 | 74 | 195 | 181 | △ 14 | 154.76 | 143.65 | △ 11.11 |
| 芸術学研究科 | 3 | 3 | 0 | 95 | 95 | 0 | 167 | 214 | 47 | 94 | 82 | △ 12 | 98.95 | 86.32 | △ 12.63 |
| 美術研究科 | 3 | 3 | 0 | 204 | 204 | 0 | 479 | 746 | 267 | 181 | 221 | 40 | 88.73 | 108.33 | 19.60 |
| その他 | 8 | 8 | 0 | 110 | 110 | 0 | 96 | 131 | 35 | 66 | 66 | 0 | 60.00 | 60.00 | 0.00 |
| その他 | 195 | 194 | △ 1 | 5,369 | 5,720 | 351 | 7,594 | 8,111 | 517 | 3,958 | 4,394 | 436 | 73.72 | 76.82 | 3.10 |
| 人間科学研究科 | 18 | 19 | 1 | 423 | 488 | 65 | 630 | 718 | 88 | 254 | 318 | 64 | 60.05 | 65.16 | 5.11 |
| 人間文化研究科 | 9 | 9 | 0 | 149 | 149 | 0 | 138 | 114 | △ 24 | 74 | 58 | △ 16 | 49.66 | 38.93 | △ 10.73 |
| 健康科学研究科 | 9 | 9 | 0 | 114 | 114 | 0 | 96 | 87 | △ 9 | 73 | 68 | △ 5 | 64.04 | 59.65 | △ 4.39 |
| 国際文化研究科 | 8 | 8 | 0 | 99 | 99 | 0 | 133 | 115 | △ 18 | 62 | 55 | △ 7 | 62.63 | 55.56 | △ 7.07 |
| 国際学研究科 | 7 | 8 | 1 | 76 | 91 | 15 | 39 | 69 | 30 | 25 | 45 | 20 | 32.89 | 49.45 | 16.56 |
| スポーツ健康科学研究科 | 7 | 7 | 0 | 131 | 131 | 0 | 141 | 154 | 13 | 115 | 135 | 20 | 87.79 | 103.05 | 15.26 |
| スポーツ科学研究科 | 6 | 7 | 1 | 222 | 227 | 5 | 205 | 217 | 12 | 162 | 173 | 11 | 72.97 | 76.21 | 3.24 |
| 臨床心理学研究科 | 6 | 6 | 0 | 120 | 120 | 0 | 266 | 193 | △ 73 | 85 | 69 | △ 16 | 70.83 | 57.50 | △ 13.33 |
| 人間社会研究科 | 5 | 5 | 0 | 149 | 149 | 0 | 238 | 183 | △ 55 | 76 | 54 | △ 22 | 51.01 | 36.24 | △ 14.77 |
| 人間学研究科 | 5 | 5 | 0 | 81 | 81 | 0 | 168 | 118 | △ 50 | 52 | 53 | 1 | 64.20 | 65.43 | 1.23 |
| 国際関係学研究科 | 5 | 5 | 0 | 225 | 225 | 0 | 276 | 328 | 52 | 160 | 178 | 18 | 71.11 | 79.11 | 8.00 |
| 国際コミュニケーション研究科 | 4 | 4 | 0 | 95 | 95 | 0 | 306 | 362 | 56 | 84 | 83 | △ 1 | 88.42 | 87.37 | △ 1.05 |
| 総合情報学研究科 | 4 | 4 | 0 | 140 | 140 | 0 | 66 | 92 | 26 | 56 | 80 | 24 | 40.00 | 57.14 | 17.14 |
| 人間環境学研究科 | 3 | 3 | 0 | 28 | 28 | 0 | 37 | 58 | 21 | 19 | 22 | 3 | 67.86 | 78.57 | 10.71 |
| その他 | 99 | 95 | △ 4 | 3,317 | 3,583 | 266 | 4,855 | 5,303 | 448 | 2,661 | 3,003 | 342 | 80.22 | 83.81 | 3.59 |
| 合計 | 1,186 | 1,194 | 8 | 41,316 | 41,370 | 54 | 53,667 | 56,154 | 2,487 | 30,828 | 31,353 | 525 | 74.62 | 75.79 | 1.17 |

〈資料 5〉愛知県内の私立大学看護系研究科・専攻科の入学定員充足状況（平成 30 年度）

| 大学名 | 入学定員 | 入学者数 | 入学定員充足率 | 備考 |
|------|-------|------|---------|------|
| A 大学 | 15 名 | 15 名 | 100.0 % | |
| B 大学 | 6 名 | 5 名 | 83.3 % | 専攻全体 |
| C 大学 | 6 名 | 3 名 | 50.0 % | |
| D 大学 | 10 名 | 8 名 | 80.0 % | |
| E 大学 | 50 名 | 61 名 | 122.0 % | 専攻全体 |
| F 大学 | 20 名 | 5 名 | 25.0 % | |
| 全 体 | 107 名 | 97 名 | 90.7 % | |

※入学定員充足率：各大学のホームページを参照

<資料6> 日本福祉大学大学院 看護学研究科(仮称)に関する調査(在学生向け) 調査結果

| | |
|------|--|
| 調査期間 | 平成30(2018)年12月25日～平成31(2019)年1月11日 |
| 対 象 | 日本福祉大学看護学部在学生 |
| 調査方法 | 調査票によるアンケート調査(個別配布・回収) |
| 配布数 | 408名 (1年生101名、2年生107名、3年生97名、4年生103名) |
| 回答数 | 367名 |
| 回答率 | 90.0% |

問1. あなたの学年を教えてください。

(件)

| | 配布数 | 回答数 | 無回答 | 回答数 (無回答除く) | 回答率 (無回答除く) |
|-----|-----|-----|-----|----------------|----------------|
| 1年生 | 101 | 84 | 0 | 84 | 83.2% |
| 2年生 | 107 | 100 | 0 | 100 | 93.5% |
| 3年生 | 97 | 84 | 0 | 84 | 86.6% |
| 4年生 | 103 | 99 | 0 | 99 | 96.1% |
| 計 | 408 | 367 | 0 | 367 | 90.0% |

問2. 大学院への進学について、自分が進学する・しないに関わらず、
関心があるかどうかについてお答えください。

(件)

| | 関心がある | | | | | | 関心がない | 計 |
|-----|-------|--------|---------|---------|-------------|------|-------|-----|
| | | ①研究コース | ②保健師コース | ③助産師コース | ④高度実践看護師コース | ⑤その他 | | |
| 1年生 | 30 | 6 | 17 | 14 | 15 | 0 | 54 | 84 |
| 2年生 | 44 | 10 | 22 | 28 | 18 | 0 | 56 | 100 |
| 3年生 | 34 | 8 | 8 | 13 | 14 | 0 | 50 | 84 |
| 4年生 | 38 | 14 | 5 | 14 | 17 | 0 | 61 | 99 |
| 計 | 146 | 38 | 52 | 69 | 64 | 0 | 221 | 367 |

問3. 「日本福祉大学大学院 看護学研究科(仮称)」では、研究コースを設置予定です。進学をしたいと思いますか

(件)

| | 卒業後すぐに進学をしたいと思います | 将来的に進学をしたいと思います | 現時点ではどちらともいえない | 進学を希望しない | その他 | 計 |
|-----|-------------------|-----------------|----------------|----------|------|--------|
| 1年生 | 4 | 5 | 36 | 37 | 1 | 83 |
| 2年生 | 5 | 3 | 43 | 46 | 1 | 98 |
| 3年生 | 2 | 7 | 31 | 43 | 0 | 83 |
| 4年生 | 2 | 7 | 39 | 48 | 2 | 98 |
| 計 | 13 | 22 | 149 | 174 | 4 | 362 |
| | 3.6% | 6.1% | 41.2% | 48.1% | 1.1% | 100.0% |

2018年12月吉日

日本福祉大学看護学部 学生の皆様へ

日本福祉大学
看護学研究科（仮称）設置準備室

「日本福祉大学大学院 看護学研究科（仮称）」設置に関する
アンケート調査へのご協力をお願い

日本福祉大学看護学部は、開設から4年目を迎え、この3月には1期生が社会へ旅立ちます。これもひとえに、学生の皆様や保護者の方々をはじめ、多くの皆様のご支援によるものと、教職員一同、深く御礼を申し上げます。

そこで、さらなる看護学の発展や学生の皆様の卒業後のキャリアアップを図ることをめざして、本学では、2020年4月の開設に向けて大学院修士課程（「日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）」）の準備を進めております。

つきましては、現段階での「日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）」の設置計画の概要をご覧いただき、学生の皆様の大学院進学に向けたご意思やご意見などをお聞かせください。

なお、このアンケートは、無記名で実施しますので個人が特定されることはございませんし、当目的以外には使用いたしません。

なにとぞご協力下さいますよう、よろしくお願いいたします。

*回答へのご記入後は、配布者の指示に従って、所定の場所への投函をお願いします。

投函により、調査への承諾をいただいたものとさせていただきます。

（なお、本調査に関するお問い合わせは、東海事務室 木戸脇 までお願いいたします。）

日本福祉大学大学院 看護学研究科(仮称)に関する調査

以下の設問について、該当する番号に○をご記入ください。

問1. あなたの学年を教えてください。

1. 1年生
2. 2年生
3. 3年生
4. 4年生

問2. 大学院への進学について、自分が進学する・しないに関わらず、関心があるかどうかについてお答えください。

1. 関心がある
2. 関心がない

1. 関心があると回答した方は、以下の中で、関心があるものすべてに○をつけて下さい（現時点での可能な範囲でお聞かせ下さい）。

- ①研究コース ②保健師コース ③助産師コース
④高度実践看護師コース ⑤その他（ ）

問3. 「日本福祉大学大学院 看護学研究科（仮称）」では、研究コースを設置予定です。進学をしたいと思えますか

1. 卒業後すぐに進学をしたいと思う（4年生を除く）
2. 将来的に進学をしたいと思う
3. 現時点ではどちらともいえない
4. 進学を希望しない
5. その他

問4. 日本福祉大学大学院「看護学研究科（仮称）」の開設について、ご希望やご意見やご感想を自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）【設置構想中の概要】

※記載内容はすべて予定です。設置構想中のため内容が変更になる可能性があります。

| | | |
|-------|---|---|
| 研究科名称 | ： | 日本福祉大学大学院 看護学研究科看護学専攻（仮称） |
| 開設時期 | ： | 2020年4月 |
| 入学定員 | ： | 10名 |
| 取得学位 | ： | 修士（看護学） |
| 設置場所 | ： | 愛知県東海市大田町川南新田229 日本福祉大学東海キャンパス内 （名鉄常滑線「太田川駅」下車 徒歩5分） |
| 学生納付金 | ： | 入学金 200,000円 授業料 800,000円 施設維持費 150,000円 |

設置する目的

複雑で多様な社会における人々を取り巻く社会環境の中から発せられる様々な健康にかかわるニーズに対して、十分に応えるためには看護学の学問的専門性の確立が不可欠です。看護学の学問的探究と発展に資する高度な研究と教育を通じて、保健・医療・福祉への還元をめざす、大学院看護学研究科（修士課程）を開設します。

看護学研究科が養成する人材像

本学大学院看護学研究科（修士課程）では、本学が目指す“ふつうのくらしのしあわせ”（Well-being for All）をふまえ、看護学の専門性の探求を通じて、保健・医療・福祉における多様な社会的ニーズに対して看護学の視点から学問的根拠をもって応えることができる研究・教育能力を有する人材を育成します。

【参考】近隣私立大学の看護系研究科

| 大学名 | 研究科名 | 専攻名 | 入学定員 | 入学金 | 授業料 | その他 |
|-------------|--------|-------|------|---------|---------|---------|
| 人間環境大学 | 看護学研究科 | 看護学専攻 | 20名 | 200,000 | 950,000 | - |
| 日本赤十字豊田看護大学 | 看護学研究科 | 看護学専攻 | 10名 | 320,000 | 680,000 | 200,000 |
| 愛知医科大学 | 看護学研究科 | 看護学専攻 | 15名 | 300,000 | 600,000 | 100,000 |

<資料 7>日本福祉大学看護学部の入学生願状況

| 年 度 | 入学定員 <a> | 実志願者数 | 実受験者数 | 実合格者数 <c> | 倍率 (入学定員) <b/a> | 倍率 (合格者) <b/c> |
|-----------------|-------------|--------------|---------|--------------|-----------------------|----------------------|
| 平成 27 (2015) | 100 人 | 583 人 | 560 人 | 173 人 | 5.83 倍 | 3.37 倍 |
| 平成 28 (2016) | 100 人 | 563 人 | 533 人 | 274 人 | 5.63 倍 | 2.05 倍 |
| 平成 29 (2017) | 100 人 | 610 人 | 550 人 | 240 人 | 6.10 倍 | 2.54 倍 |
| 平成 30 (2018) | 100 人 | 592 人 | 542 人 | 207 人 | 5.92 倍 | 2.86 倍 |
| 計 | 400 人 | 2,348 人 | 2,185 人 | 894 人 | 5.87 倍 | 2.62 倍 |

| 年 度 | 入学定員 <d> | 入学者数 <e> | 入学定員 充足率 <e/d> |
|-----------------|-------------|-------------|----------------------|
| 平成 27 (2015) | 100 人 | 115 人 | 1.15 倍 |
| 平成 28 (2016) | 100 人 | 103 人 | 1.03 倍 |
| 平成 29 (2017) | 100 人 | 112 人 | 1.12 倍 |
| 平成 30 (2018) | 100 人 | 101 人 | 1.01 倍 |
| 平均入学定員充足率 | | | 1.07 倍 |

※看護学部は平成 27 (2015) 年 4 月に開設。

〈資料8〉 日本福祉大学大学院 看護学研究科(仮称)に関する調査(看護職向け) 調査結果

| | |
|------|------------------------------------|
| 調査期間 | 平成30(2018)年12月25日～平成31(2019)年1月25日 |
| 対 象 | 愛知県内の医療機関および保健所・保健センターに従事する看護職員 |
| 調査方法 | 調査票によるアンケート調査(個別配布・郵送回収) |
| 配布数 | 1,100名(25の医療機関および保健所、保健センター) |
| 回収数 | 674名 |
| 回収率 | 61.3% |

問1. あなたの年齢について

(件)

| 20～29 歳 | 30～39 歳 | 40～49 歳 | 50～59 歳 | 60 歳以上 | 無回答 | 計 |
|---------|---------|---------|---------|--------|------|--------|
| 166 | 195 | 208 | 96 | 8 | 1 | 674 |
| 24.6% | 28.9% | 30.9% | 14.2% | 1.2% | 0.1% | 100.0% |

問2. 看護職としての通算の実務経験年数について

(件)

| 1年未満 | 1年以上 3年未満 | 3年以上 5年未満 | 5年以上 7年未満 | 7年以上 10年未満 | 10年以上 15年未満 | 15年以上 20年未満 | 20年以上 | 無回答 | 計 |
|------|--------------|--------------|--------------|---------------|----------------|----------------|-------|------|--------|
| 8 | 41 | 62 | 57 | 74 | 118 | 90 | 221 | 3 | 674 |
| 1.2% | 6.1% | 9.2% | 8.5% | 11.0% | 17.5% | 13.4% | 32.8% | 0.4% | 100.0% |

問3. 最終学歴について

(件)

| 高等学校(高 校専攻科含 む) | 専門学校 | 短期大学 | 大学 | 大学院 (修士課程) | 大学院 (博士課程) | 無回答 | 計 |
|-----------------------|-------|------|-------|---------------|---------------|------|--------|
| 26 | 437 | 55 | 140 | 16 | 0 | 0 | 674 |
| 3.9% | 64.8% | 8.2% | 20.8% | 2.4% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |

問4. 近い将来、看護系大学院修士課程に進学したいと考えていらっしゃいますか。

(件)

| 進学したいと 考えている | 進学の前定 はない | わからない | 無回答 | 計 |
|-----------------|--------------|-------|------|--------|
| 54 | 496 | 122 | 2 | 674 |
| 8.0% | 73.6% | 18.1% | 0.3% | 100.0% |

以下は、問4で「進学したいと考えている」と回答された方のみ質問

問5. 進学の時期はいつ頃とお考えですか。

(件)

| 1～2年以内 | 3～4年以内 | 5年以降 | 未定 | 計 |
|--------|--------|------|-------|--------|
| 18 | 19 | 5 | 28 | 70 |
| 25.7% | 27.1% | 7.1% | 40.0% | 100.0% |

問6. 「日本福祉大学大学院看護学研究科(仮称)」が設置された場合、進学をしたいと思いますか。

(件)

| 進学したい | 進学を検討したい | 進学したいと思わない | わからない | 計 |
|-------|----------|------------|-------|--------|
| 4 | 46 | 91 | 105 | 246 |
| 1.6% | 18.7% | 37.0% | 42.7% | 100.0% |

問7. 修士課程に「進学したい」「進学を検討したい」場合に、重視される事柄について、該当する番号全てに○をつけてください。

(件)

| 研究テーマに適した指導教員の存在 | カリキュラムの内容 | 入試科目 | 通学に便利な立地条件 | 学費 | 受講しやすい開講時期・時間 | その他 | 計 |
|------------------|-----------|------|------------|-------|---------------|------|--------|
| 54 | 77 | 33 | 68 | 86 | 80 | 4 | 402 |
| 13.4% | 19.2% | 8.2% | 16.9% | 21.4% | 19.9% | 1.0% | 100.0% |

2018年12月吉日

看護職の皆様へ

日本福祉大学
看護学研究科(仮称)設置準備室

「日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）」設置に関する
アンケート調査へのご協力をお願い

寒冷の候、皆様には益々のご活躍のこととお慶び申し上げます。平素より、本学の教育につきまして、多方面にわたるご支援ご尽力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、日本福祉大学では「大学院看護学研究科（仮称）」について、若干の見直しの後、2020年4月の開設に向け準備をすることとなりました。

つきましては、現段階での「日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）」の設置計画の概要をご覧いただき、看護職の皆様の大学院進学に向けたご意思やご意見などをお聞かせいただければと存じます。

なお、当アンケート調査は、無記名でご回答いただきますので個人が特定されることはございませんし、当調査の目的以外には使用いたしません。

ご多忙の中、誠に恐縮でございますが、回答くださいました調査票を返信用封筒にて厳封の上、**1月25日（金）**までに、郵送によりご返送くださいますよう、お願いいたします。

ご協力の程、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

- *ご投函により、調査への同意をいただいたものとさせていただきます。
- *本調査に関するお問い合わせは、看護学研究科(仮称)設置準備事務室
(Email: kango-g@ml.n-fukushi.ac.jp) までお願いいたします。

日本福祉大学大学院 看護学研究科(仮称)に関する調査

<下記の設問について、該当する番号に○をつけてください。>

問1. あなたの年齢について

1. 20～29 歳 2. 30～39 歳 3. 40～49 歳 4. 50～59 歳 5. 60 歳以上

問2. 看護職としての通算の実務経験年数について

1. 1年未満 2. 1年以上3年未満 3. 3年以上5年未満 4. 5年以上7年未満
5. 7年以上10年未満 6. 10年以上15年未満 7. 15年以上20年未満 8. 20年以上

問3. 最終学歴について

1. 高等学校(高校専攻科含む) 2. 専門学校 3. 短期大学
4. 大学 5. 大学院(修士課程) 6. 大学院(博士課程)

問4. 近い将来、看護系大学院修士課程に進学したいと考えていらっしゃいますか。

1. 進学したいと考えている 2. 進学する予定はない 3. わからない

以下は、問4で「1. 進学したいと考えている」と回答された方にお尋ねします。

問5. 進学の時期はいつ頃とお考えですか。

1. 1～2年以内 2. 3～4年以内 3. 5年以降 4. 未定

問6. 「日本福祉大学大学院看護学研究科(仮称)」が設置された場合、進学をしたいと思えますか。

1. 進学したい 2. 進学を検討したい 3. 進学したいと思わない 4. わからない

問7. 修士課程に「進学したい」「進学を検討したい」場合に、重視される事柄について、該当する番号全てに○をつけてください。

1. 研究テーマに適した指導教員の存在 2. カリキュラムの内容
3. 入試科目 4. 通学に便利な立地条件
5. 学費 6. 受講しやすい開講時期・時間
7. その他 ()

問8. そのほか、本学大学院についてのご要望やご意見などを自由にお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。
返信用封筒に入れ厳封の上、ポストへご投函をお願いします。

<資料9> 看護実践研究センター公開プログラム参加者数(学外者のみ)

(人)

| 日程 | 講座・プログラム | 大学・専門 学校等(教 員・院生等) | 病院 (看護師等 <*1> | 行政 (保健師等) | 社会福祉施 設(老健・デ イ等) | その他 ・不明 | 計 |
|--------------------------|--|--------------------------|---------------------|--------------|------------------------|------------|-------|
| 2015 年度 | 10/3 開設記念講演 「グローバルヘルスにおける看護実践のチャレンジ」 | 24 | 16 | 2 | 3 | 2 | 47 |
| | 11/14 臨床・大学連携講演会 「臨床現場の実践活動を言葉にして伝えるためにー 実践を研究として形成し、実践に還元するー」 | 9 | 30 | 0 | 7 | 1 | 47 |
| | 12/19 シリーズ実習指導(第1回) 「臨地実習指導について」 | 4 | 72 | 0 | 7 | 0 | 83 |
| | 1/23 シリーズ実習指導(第2回) 「基礎看護学実習の指導について」 | 1 | 60 | 0 | 5 | 0 | 66 |
| | 2/13 シリーズ実習指導(第3回) 「老年看護学実習の指導について」 | 2 | 45 | 0 | 8 | 3 | 58 |
| | 計(延数) | 40 | 223 | 2 | 30 | 6 | 301 |
| 2016 年度 | 12/17 シンポジウム 「保健・医療・福祉における多職種連携-それぞれの 職種を育てる各学部教育視点-」 | 3 | 8 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 7/29 研究方法セミナー(第1回) 「量的分析を行うための具体的方法①」 | 10 | 17 | 0 | 0 | 0 | 27 |
| | 9/23 研究方法セミナー(第2回) 「量的分析を行うための具体的方法②」 | 9 | 15 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| | 1/21 研究方法セミナー(第3回) 「量的分析を行うための具体的方法③」 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 10/15 シリーズ実習指導(第4回) 「成人看護学」 | 4 | 9 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| | 12/17 シリーズ実習指導(第5回) 「小児看護学」 | 3 | 9 | 0 | 0 | 2 | 14 |
| | 2/18 シリーズ実習指導(第6回) 「精神看護学」 | 5 | 8 | 1 | 0 | 2 | 16 |
| | 3/15 TBLセミナー 「TBLの基礎のキソーTBLを取り入れた看護教 育を行うためにー」 | 8 | 0 | 0 | 0 | 1 | 9 |
| 計(延数) | 45 | 70 | 1 | 0 | 5 | 121 | |
| 2017 年度 | 6/17 シリーズ実習指導(第7回) 「臨地実習指導について」 | 7 | 12 | 0 | 0 | 0 | 19 |
| | 7/1 シリーズ実習指導(第8回) 「在宅看護論」 | 6 | 11 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| | 7/22 シリーズ実習指導(第9回) 「母性看護学」 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 7/25 研究方法セミナー(第1回) 「看護研究のプロセスと探求疑問」 | 3 | 68 | 0 | 1 | 0 | 72 |
| | 9/6 研究方法セミナー(第2回) 「看護研究の具体的方法」 | 0 | 79 | 0 | 1 | 0 | 80 |
| | 11/8 研究方法セミナー(第3回) 「研究結果のまとめ方とプレゼンテーション」 | 1 | 69 | 0 | 0 | 0 | 70 |
| | 5/23 看護倫理/人権侵害としての暴力(第1回) 「アセスメントにおける暴力の視点①」 | 1 | 23 | 0 | 0 | 2 | 26 |
| | 7/25 看護倫理/人権侵害としての暴力(第2回) 「アセスメントにおける暴力の視点②」 | 0 | 10 | 0 | 0 | 2 | 12 |
| | 9/26 看護倫理/人権侵害としての暴力(第3回) 「アセスメントにおける暴力の視点③」 | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 11/28 看護倫理/人権侵害としての暴力(第4回) 「アセスメントにおける暴力の視点④」 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 1/23 看護倫理/人権侵害としての暴力(第5回) 「アセスメントにおける暴力の視点⑤」 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 3/27 看護倫理/人権侵害としての暴力(第6回) 「アセスメントにおける暴力の視点⑥」 | | | | | | |
| | 10/26 看護倫理 | 2 | 32 | 0 | 0 | 0 | 34 |
| | 1/20 シンポジウム「保健・医療・福祉における多職種 連携ー各学部卒業生のそれぞれの職種の実践 からー」 | 1 | 5 | 0 | 0 | 1 | 7 |
| 計(延数) | 24 | 331 | 0 | 2 | 5 | 362 | |
| 2018 年度 | 5/22 「アセスメントにおける暴力の視点 暴力の構造 と心的外傷後ストレス障害(PTSD)の理解」 | 0 | 18 | 1 | 0 | 1 | 20 |
| | 7/10 研究方法セミナー(第1回) 「研究テーマの絞り込みと文献検討」 | 2 | 95 | 0 | 0 | 0 | 97 |
| | 9/12 研究方法セミナー(第2回) 「看護研究の具体的方法/方法決定のプロセ スと文献検討」 | 1 | 103 | 0 | 0 | 0 | 104 |
| | 11/8 研究方法セミナー(第3回) 「研究結果のまとめ方とプレゼンテーション」 | 0 | 90 | 0 | 0 | 2 | 92 |
| | 10/16 看護倫理(基礎編) 「看護倫理を考える」 | 0 | 30 | 0 | 0 | 0 | 30 |
| | 12/4 看護倫理(応用編) 「倫理的視点で臨地活動を分析すると」 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 1/26 シンポジウム「保健・医療・福祉における多職種 連携ー病院が地域に果たす役割:事例による有 機的連携と実践を目指してー」 | 0 | 18 | 0 | 1 | 1 | 20 |
| 計(延数) | 3 | 365 | 1 | 1 | 4 | 374 | |
| 2015~2018 年度計 (延数) | 「研究方法セミナー」(9回) | 29 | 540 | 0 | 2 | 2 | 573 |
| | 全 体 | 112 | 989 | 4 | 33 | 20 | 1,158 |

<資料10> 日本福祉大学大学院 看護学研究科(仮称)に関する調査(看護管理者向け) 調査結果

| | |
|------|------------------------------------|
| 調査期間 | 平成30(2018)年12月25日～平成31(2019)年1月25日 |
| 対象 | 愛知県内の医療機関および保健所・保健センターに従事する看護管理者 |
| 調査方法 | 調査票によるアンケート調査(個別配布・回収) |
| 配布数 | 25名(25施設・機関) |
| 回収数 | 17名(17施設・機関) |
| 回収率 | 68.0% |

問1. 日本福祉大学大学院看護学研究科(仮称)が設置されることの必要性についてお尋ねいたします。
(件)

| とても必要だと思う | 必要だと思う | あまり必要だと思わない | 必要ではないと思う | わからない | 計 |
|-----------|--------|-------------|-----------|-------|--------|
| 5 | 10 | 0 | 0 | 2 | 17 |
| 29.4% | 58.8% | 0.0% | 0.0% | 11.8% | 100.0% |

問2. 貴施設に在籍中の看護職者の方が、日本福祉大学大学院看護学研究科(仮称)への入学を希望された場合に、ご支援をいただくことは可能ですか。
(件)

| 積極的に支援したい | 可能な範囲で支援したい | 支援することはあまりできない | わからない | 計 |
|-----------|-------------|----------------|-------|--------|
| 4 | 12 | 1 | 0 | 17 |
| 23.5% | 70.6% | 5.9% | 0.0% | 100.0% |

問3. 貴施設に在籍中の看護職者の中で、日本福祉大学大学院看護学研究科(仮称)への入学を推薦したい方はいらっしゃいますか。
(件)

| いる | いない | わからない | 計 |
|-------|-------|-------|--------|
| 2 | 2 | 13 | 17 |
| 11.8% | 11.8% | 76.5% | 100.0% |

「いる」⇒()名程度

| |
|------------|
| ・2名 ・数名 |
|------------|

問4. 貴施設におかれまして、日本福祉大学大学院看護学研究科(仮称)の修了生を採用したいと思われませんか (第1期修了生は、2022年4月入職予定となります)。
(件)

| 採用したい | 採用を検討したい | 採用したくない | わからない | 計 |
|-------|----------|---------|-------|--------|
| 5 | 9 | 0 | 3 | 17 |
| 29.4% | 52.9% | 0.0% | 17.6% | 100.0% |

2018年12月吉日

看護管理者様へ（施設名）

日本福祉大学
看護学研究科(仮称)設置準備室

「日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）」設置に関する
アンケート調査へのご協力をお願い

寒冷の候、皆様には益々のご活躍のこととお慶び申し上げます。平素より、本学の教育につきまして、多方面にわたるご支援ご尽力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、日本福祉大学では「大学院看護学研究科（仮称）」について、若干の見直しの後、開設時期を変更し2020年4月の開設に向け準備をすることとなりました

つきましては、現段階での「日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）」の設置計画の概要をご覧いただき、貴施設における在籍看護職者の入学や本研究科修了生の採用等につきまして、ご意向やご意見などをお聞かせいただければと存じます。

なお、当アンケート調査は、無記名でご回答いただきますので個人が特定されることはございませんし、当調査の目的以外には使用いたしません。

ご多忙の中、誠に恐縮でございますが、ご回答くださいました調査票を返信用封筒にお入れになり、厳封の上、**1月25日（金）**までに、ご郵送くださいますようお願いいたします。

ご協力の程、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

*ご投函により、調査への同意をいただいたものとさせていただきます。

*本調査に関するお問い合わせは、看護学研究科(仮称)設置準備事務室
(Email: kango-g@ml.n-fukushi.ac.jp) までお願いいたします。

日本福祉大学大学院 看護学研究科(仮称)に関する調査

<下記の設問について、該当する番号に○をつけてください。>

問1. 日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）が設置されることの必要性についてお尋ねいたします。

1. とても必要だと思う
2. 必要だと思う
3. あまり必要だと思わない
4. 必要ではないと思う。
5. わからない

問2. 貴施設に在籍中の看護職者の方が、日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）への入学を希望された場合に、ご支援をいただくことは可能ですか。

1. 積極的に支援したい
2. 可能な範囲で支援したい
3. 支援することはあまりできない
4. わからない

問3. 貴施設に在籍中の看護職者の中で、日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）への入学を推薦したい方はいらっしゃいますか。

1. いる ⇒（ ）名程度
2. いない
3. わからない

問4. 貴施設におかれまして、日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）の修了生を採用したいと思われますか（第1期修了生は、2022年4月入職予定となります）。

1. 採用したい
2. 採用を検討したい
3. 採用したくない
4. わからない

問5. そのほか、本学大学院についてのご要望やご意見などを自由にお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

<資料11> 日本福祉大学大学院 看護学研究科(仮称)に関する調査(在学生向け) 調査結果

| | |
|------|---------------------------------|
| 調査期間 | 令和元(2019)年6月17日～令和元(2019)年6月21日 |
| 対 象 | 日本福祉大学看護学部4年生 |
| 調査方法 | 調査票によるアンケート調査(個別配布・回収) |
| 配布数 | 98名 |
| 回答数 | 90名 |
| 回答率 | 91.8% |

問1. 大学院への進学について、自分が進学する・しないに関わらず、
関心があるかどうかについてお答えください。

(件)

| | 関心がある | ①研究コース | ②保健師コース | ③助産師コース | ④高度実践 看護師コース | ⑤その他 | 関心がない | 計 |
|---|-------|--------|---------|---------|-----------------|------|-------|----|
| 計 | 38 | 18 | 6 | 16 | 24 | 0 | 52 | 90 |

問2. 「日本福祉大学大学院 看護学研究科(仮称)」では、研究コースを設置予定です。進学をしたいと思いますか
(件)

| | 卒業後すぐに 進学をしたい と思う | 将来的に進学 をしたいと思 う | 現時点ではど ちらともいえ ない | 進学を希望し ない | その他 | 計 |
|---|-------------------------|-----------------------|------------------------|--------------|------|--------|
| 計 | 4 | 6 | 25 | 53 | 2 | 90 |
| | 4.4% | 6.7% | 27.8% | 58.9% | 2.2% | 100.0% |

日本福祉大学大学院 看護学研究科(仮称)に関する調査

問 1. 大学院への進学について、自分が進学する・しないに関わらず、関心があるかどうかについてお答えください。

1. 関心がある
2. 関心がない

1. 関心があると回答した方は、以下の中で、関心があるものすべてに○をつけて下さい（現時点での可能な範囲でお聞かせ下さい）。

- ①研究コース ②保健師コース ③助産師コース
④高度実践看護師コース ⑤その他（ ）

問 2. 「日本福祉大学大学院 看護学研究科（仮称）」では、研究コースを設置予定です。進学をしたいと思えますか

1. 卒業後すぐに進学をしたいと思う
2. 将来的に進学をしたいと思う
3. 現時点ではどちらともいえない
4. 進学を希望しない
5. その他

問 3. 日本福祉大学大学院「看護学研究科（仮称）」の開設について、ご希望やご意見やご感想を自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

<資料12> 日本福祉大学大学院 看護学研究科(仮称)に関する調査(看護管理者、教務主任向け) 調査結果

| | |
|------|--|
| 調査期間 | 令和元(2019)年6月17日～令和元(2019)年6月28日 |
| 対 象 | 愛知県内の医療機関:25機関(看護管理者) 愛知県内の看護専門学校:15校(教務主任) |
| 調査方法 | 調査票によるアンケート調査(個別配布・回収) |
| 配布数 | 40名(40機関・校) |
| 回収数 | 29名(29機関・校) |
| 回収率 | 72.5% |

問1. 日本福祉大学大学院看護学研究科(仮称)が設置されることの必要性についてお尋ねいたします。
(件)

| とても必要だと思 う | 必要だと思う | あまり必要だ と思わない | 必要ではな いと思う | わからない | 計 |
|---------------|--------|-----------------|---------------|-------|--------|
| 13 | 15 | 1 | 0 | 0 | 29 |
| 44.8% | 51.7% | 3.4% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |

問2. 貴施設に在籍中の看護職者の方が、日本福祉大学大学院看護学研究科(仮称)への入学を
希望された場合に、ご支援をいただくことは可能ですか。
(件)

| 積極的に支援 したい | 可能な範囲 で支援したい | 支援すること はあまりでき ない | わからない | 計 |
|---------------|-----------------|------------------------|-------|--------|
| 8 | 18 | 1 | 2 | 29 |
| 27.6% | 62.1% | 3.4% | 6.9% | 100.0% |

問3. 貴施設に在籍中の看護職者の中で、日本福祉大学大学院看護学研究科(仮称)への入学を
推薦したい方はいらっしゃいますか。
(件)

| いる | いない | わからない | 計 |
|-------|-------|-------|--------|
| 17 | 3 | 9 | 29 |
| 58.6% | 10.3% | 31.0% | 100.0% |

「いる」⇒()名程度

| |
|----------------------|
| ・各機関1～3名程度で、合計29～31名 |
|----------------------|

1. いるとお答えの方へお尋ねします。継続的に推薦が可能ですか。

| できると 思う | できないと 思う | わからない | 不明 | 計 |
|------------|-------------|-------|-------|--------|
| 7 | 1 | 9 | 12 | 29 |
| 24.1% | 3.4% | 31.0% | 41.4% | 100.0% |

問4. 貴施設におかれまして、日本福祉大学大学院看護学研究科(仮称)の修了生を採用したいと思われま
すか (第1期修了生は、2022年4月入職予定となります)。
(件)

| 採用したい | 採用を検討 したい | 採用したくな い | わからない | 計 |
|-------|--------------|-------------|-------|--------|
| 17 | 9 | 1 | 2 | 29 |
| 58.6% | 31.0% | 3.4% | 6.9% | 100.0% |

日本福祉大学大学院 看護学研究科(仮称)に関する調査

<下記の設問について、該当する番号に○をつけてください。>

問1. 日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）が設置されることの必要性についてお尋ねいたします。

1. とても必要だと思う
2. 必要だと思う
3. あまり必要だと思わない
4. 必要ではないと思う。
5. わからない

問2. 貴施設に在籍中の看護職者の方が、日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）への入学を希望された場合に、ご支援をいただくことは可能ですか。

1. 積極的に支援したい
2. 可能な範囲で支援したい
3. 支援することはあまりできない
4. わからない

問3. 貴施設に在籍中の看護職者の中で、日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）への入学を推薦したい方はいらっしゃいますか。

1. いる ⇒ () 名程度
2. いない
3. わからない

1. いるとお答えの方へお尋ねします。
継続的に推薦が可能ですか
①できると思う ②できないと思う
③わからない

問4. 貴施設におかれまして、日本福祉大学大学院看護学研究科（仮称）の修了生を採用したいと思われますか（第1期修了生は、2022年4月入職予定となります）。

1. 採用したい
2. 採用を検討したい
3. 採用したくない
4. わからない

問5. そのほか、本学大学院についてのご要望やご意見などを自由にお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

〈資料 13〉 「本学看護学研究科（仮）設置に関する期待と要望」

— 知多半島地域に所在する 4 病院の看護部長を対象としたヒアリングから —

標記につき、本学に近い立地にある 4 施設へ 2019 年 6 月に赴き、本学看護学研究科設置に関する期待と要望について面接により、下記のような意見をいただいた。共通する意見としては、現場の看護活動の質の向上のためにも、大学院における学修を通して学修者の研究力が育まれることで現場に還元がなされることを第一に期待しており、第二の期待としては、学修者の周囲の看護職者や対象者への知識や技術の伝達など教育力の獲得などが上げられていた。以下にその内容を詳しく記載する。

A 病院 看護局長

1. 現在の修士以上の学位を有する看護師の役割と活躍

現在、修士以上の学位を有する常勤看護職者が 6 人ほど在職している。彼らは、質の高い看護力を発揮して当院の看護活動を支えている。同様の人材を増やしていきたい。

2. 今後、求められる看護

看護の展開では、対象者に、対象者がこれから受ける医療を理解して、ご自身の事として受けとめられて、ご自身がその医療に参画していただけるように、わかりやすく説明できる力が、看護職者に求められている。

また、チーム医療、包括医療において看護職者が活動する上でも、人々が看護を理解できるように看護を「見える化」する必要がある。

そのためには、豊かな知識と広い視点から対象を捉えてニーズを明らかにできる**分析力**と、そこで行われる看護活動を**概念化する力**と実現できるように**具体化する力**、そして関係者や周囲または後輩育成のために**伝える力**——特に**文章力**が必要であり、これらは大学院における学修を通して培われてきている、と感じている。

3. 本学看護学研究科（仮）への期待と要望

病院に在籍しながら、休職して大学院に通学する修学制度があるが、臨床現場における課題と向き合いながら、その解明と解決に向けた研究に取り組み、その成果を現場に還元しやすいように、できれば勤務しながらの通学が可能であれば有難い。

日本福祉大学に大学院看護学研究科（仮）が開設されれば、正に勤務しながらの通学が可能な状況となるので、大きな期待を寄せており、現段階で修学を希望している者もいる。彼らの存在が励みになり継続して希望者が出てくると推測し、期待もしている。そして、入学した暁には、看護部としても、該当者への支援をしていきたい。

なお、可能であれば、上記のように勤務しながら修学が可能となるように、必修科目などの開講は午後が望ましく、また、長期履修制度が適用できることを願う。

B 病院 看護局長

1. 看護学研究科の必要性について

臨床看護師が看護学研究科へ進学し、専門的知識を深め研究力をつけることは大変重要である。

今後、病院施設はそれぞれの設置目的に沿って、さらに専門分化していくことが予想されるため、看護師も専門分野をさらに極める必要がある。本院では、近隣地域の介護老人施設や行政と連携し、認定看護師が各施設や行政に赴き、それぞれの専門分野を活かした介入を実践している。多職種連携を実践する上で、より効果的な成果を目指すには、真の意味で地域に根ざした病院となるためにも、さらなる知識の向上や研究力が必要となる。

また、長く働く看護師が今後増加することが予想されるため、やりがいをもちながら働くことには学習の継続が不可欠である。

2. 研究科を卒業した人材の活かし方

本院は、病院施設内にとどまらず、隣接する地域全体の医療の活性化を目指し、日々、多職種との連携を実践しているため、専門知識を修得した人材を積極的に地域に登用していきたい。

3. 本学看護学研究科（仮）への期待と要望

本院に近い日本福祉大学東海キャンパスに看護学研究科（仮）が設置されることは、利便性の点においても、施設の新しさにおいても大変期待している。臨床看護師が働きながら修学できる配慮を臨む。

日本福祉大学には、社会福祉・マネジメント研究科があり、看護学や管理学など学びたいことが選択できる環境であることも学習環境として好ましい。

C 病院 副院長兼看護局長・看護部長・看護副部長

1. 現在の修士以上の学位を有する看護師の役割と活躍

現在、修士以上の学位を有する常勤看護職者が数名在職している。彼らが発揮する質の高い看護や日常の活動は、周囲へ良い影響を与えている。

2. 今後、求められる看護と人材育成

看護の現場から課題を見出し、それを紐解き、見解を得て、現場に還元することで、現場の看護力の向上が図れる。従って、人材育成では、看護職者が看護活動を検証し、学術的見解を得るための研究力を備える人材が重要となる。

特に、地域包括システムにおいて多職種間で連携活動を展開するにあたり、看護職者に十分な学識と研究力が求められている。また、鍵となる退院支援では、提供するサービスと連携活動を含めて広い知識が欠かせず、自己研鑽力や研究力を育む必要はいうまでもないが、対象者に、対象者がこれから受ける医療を理解して、ご自身が自身の健康

を守る主体である事を受けとめて、ご自身がその医療に参画していただけるように導く教育力も備えることも望まれる。

さらには看護活動の継続を進めるためにも、同僚や後輩への教育力が必要である。このような研究力や教育力などは、大学院における学修で効果的に培われると考えている。

3. 本学看護学研究科（仮）への期待と要望

在籍しながら休職して大学院に通学する制度がある。臨床現場における課題と向き合いながら、その解明と解決に向けた研究に取り組み、その成果を現場に還元しやすいように、できれば勤務しながら通学可能であれば有難い。

日本福祉大学に大学院看護学研究科（仮）が開設されれば、通学可能な状況になるので、大いに期待している。また、福祉を専門とする大学であるので、福祉も含む地域連携活動に対し、その知見や研究手法を活用した学修が可能になるものと期待する。

可能であれば、上記のように、勤務しながら修学可能なように、必修科目などは時間割では午後の開講が望ましい。長期履修制度があれば、勤務の都合を考慮しやすいので、期待している。

現段階で修学を希望している者が3人いる。彼らの存在が励みになり、継続して希望者が出てくると推測し期待もしている。彼らが入学した暁には看護部としても該当者への支援をしていきたい。

D 病院 看護局長

1. 本学との協働・連携について

当院と日本福祉大学は、これまでも連携協働してきたが、看護学実習を通じて看護教育にも協力をしてきた。その一方では、院内のラダープログラムとして、大学の看護実践研究センターの研修を活用してきたが、特に、看護研究については、院内に適切な講師となれる人材がいなかったため、大学の資源を利用させていただいている。そのような機会を通じて研究を学ぶことを経験し、より本格的に研究力を身につけたいと思うスタッフが見られるようになってきた。

2. 本学看護学研究科（仮）への期待と要望

当院では、現在、次世代を担う人材の育成に力を入れているが、これまでは物理的に在職しながら通学できる大学院がなかったので、日本福祉大学に看護学研究科ができることへの期待は大きい。当院の看護実践については、一定レベルの看護の提供はできていると思うが、それを言語化して社会に発信していく力が十分ではない。また、看護実践の根拠となるエビデンスを探求する力が不足しているため、自らの実践に対する自信や確信を持っていない状況がある。大学院で学ぶことによって、そういった力をつけることができると期待している。

当院からは十分に通える位置関係にあるため、病院スタッフを大学院へ積極的に推薦していくとともに、看護部としても支援をしていきたいと思う。

<資料14> 看護実践研究センター公開プログラム参加者数(地域別)

| | ①知多半島地域 | ②本学近隣地域 | ③愛知県内(①②以外) | ④県外 | 参加者合計 |
|------|---------|---------|-------------|------|--------------|
| 参加者数 | 417 | 266 | 412 | 63 | 1,158 |
| | 36.0% | 23.0% | 35.6% | 5.4% | 100.0% |

【教育セミナー】プログラム参加者(地域別)

| | ①知多半島地域 | ②本学近隣地域 | ①②以外の愛知県内 | ④県外 | 参加者合計 |
|------|---------|---------|-----------|------|------------|
| 参加者数 | 126 | 70 | 92 | 12 | 300 |
| | 42.0% | 23.3% | 30.7% | 4.0% | 100.0% |

【研究セミナー】プログラム参加者(地域別)

| | ①知多半島地域 | ②本学近隣地域 | ①②以外の愛知県内 | ④県外 | 参加者合計 |
|------|---------|---------|-----------|------|------------|
| 参加者数 | 192 | 135 | 202 | 44 | 573 |
| | 33.5% | 23.5% | 35.3% | 7.7% | 100.0% |